

ケージフリー トラッカーレポート

 アジア - 2024





本レポートは2024年X月にSinergia Animalによって発行されたものです

本レポートに掲載されている情報は、**2024年十月**月現在で最終確定したものです。この日付以降に新たに更新された情報や企業が提供した情報は、今後のレポートに記載されます。

特に、本レポートの発行にあたり、多大なご協力をいただいた**NGO Animal Friends Jogja**、**Mercy for Animals**、**People for Animals Public Policy Foundation**に心より感謝申し上げます。

目次

- 01 序文
- 03 アジアにおけるケージフリー運動
- 05 ケージフリーとは?
- 06 調査の経緯
- 12 全体の参加率
- 18 ティアランキング (概要)
- 21 ティアランキング (国別)
- 27 その他の主要データ: 数字で見るレポート
- 29 世界のケージフリー進捗状況
- 33 課題
- 34 ケージフリーの生産者: タイとインドネシアの事例
- 37 結論と今後のステップ
- 38 引用

序文

欧州連合をはじめ、カナダ、ニュージーランド、そしてアメリカのいくつかの州では、バタリーケージは禁止されていますが、それ以外の地域では、依然として何百万羽もの鶏がこのようなシステムに閉じ込められています。バタリーケージは制約が厳しく、一羽の鶏の生活スペースはA4用紙よりも狭いのが現状です。このような窮屈な環境では、鶏は自由に動くことも、羽を伸ばすことも、羽ばたきのような自然な行動を取ることもできません。

スペースと自由の欠如により、本来社会的な動物である鶏が健全な方法で交流することができなくなり、身体的および心理的苦痛が大きくなります。閉じ込められることで、鶏は最も基本的な欲求を奪われ、悲惨な生活を余儀なくされます。

このような非人道的なやり方が世界中の多くの場所で使われ続けていることは、深く憂慮すべきことです。

世界最大の鶏卵生産地域であるアジアは、この分野においてより良い動物福祉基準への世界的な移行において極めて重要となります。近年、消費者の需要と意識の高まりに後押しされ、ケージフリー卵の生産に向けた動きが活発化しています。2012年以降、ブータンはバタリーケージを禁止し、中国、インドネシア、日本、タイはケージフリーの基準を設けています。2024年にはマレーシアと中国が大規模なケージフリー農場を開設し、この地域における大きな進展を示しています。

さまざまな動物保護NGOがこうした変化の推進に力を発揮し、地元企業から世界的大企業まで数千もの企業と協力し、サプライチェーン内でバタリーケージからケージフリーシステムへの移行を誓約するよう促しました。そして、これらの誓約を履行することで、企業は何百万羽もの鶏の苦痛を大幅に軽減する力を手に入れたのです。

しかし、誓約はその第一歩に過ぎません。企業は約束を果たすために、具体的な行動を実行に移し、その進捗状況を監視しなければなりません。こうした取り組みを支援し、透明性を確保するため、

Sinergia Animalは毎年[ケージフリートラッカー](#)イニシアチブを実施し、アジアの鶏卵サプライチェーンにおけるケージ廃止に向けて具体的な前進を遂げている企業を評価するとともに、公約に満たない企業を浮き彫りにしています。

当社の最新の調査結果は、心強い傾向を明らかにしています。2024年には、さらに11社が積極的に進捗状況を報告し、そのうちの6社がアジアで報告されました。Aman、Club Med、Melía Hotelsなどのブランドが順位を上げ、動物福祉への取り組みの高まりを示しました。こうした増加は、企業が報告を企業計画に組み込み、地域のケージフリーイニシアチブにおける透明性の重要性を認識していることを示しています。

世界中で1000以上のケージフリーの取り組みが2025年を期限として掲げられているため、企業は目標達成に向けて迅速に行動しなければなりません。この期間は、消費者の信頼を保ち、動物福祉基準を向上させるために極めて重要となります。市場とその勢力を変革するのは容易なことではないため、本レポートでは、企業が期日までに公約を達成するための信用やインセンティブの役割も強調しています。

各社の進捗状況を示すことで、業界各社の意識を高め、サプライチェーンから残酷なバタリーケージの使用を廃止する動機付けとなることを目指しています。当社は、ケージフリー運動の成功に対する強い自信を持ち続けています。それぞれのレポートは、動物福祉と思いやりのある選択が標準となる、改革された食品システムに近づいていることを示しています。



アモン・プラコサ
常務取締役 - インドネシア

主なハイライト

ケージフリーの進捗状況进行评估したレポートに掲載された企業は、さまざまな業界を代表しています：

28 ホテル・接客業

6 フードサービス業

11 製造業

29 レストラン・カフェ

4 小売業

78社中

63社（80.76%）がケージフリーの実施について一定の進捗があると回答し、昨年（65社中52社が進捗あり）と比較して0.76%、2022年の結果（50社中35社）と比較して10.76%増加しました。

27 (34.61%) 社中

2023年は21社、2022年は8社であるのに対し、27社（34.61%）がアジアまたはアジア全域での進捗を報告しました。今年度の取り組みによると、Subway（インドネシア）やGroupe Le Duffなどの企業が100%ケージフリー卵への移行に成功しました。これは、Danone、Barilla Group、Marks and Spencerを含む他の67社と共にティアAに位置しています。

DANONE

Barilla
The Italian Food Company Since 1877

MARKS & SPENCER

全体の評価企業数としては、タイが55社、日本が51社と最も多かったです。

一方で



インドネシアが最もコミットメント数が多かった地域別の進捗状況を報告し、24社がアジアまたは国内での進捗状況を報告しました。

対して



マレーシアが最もコミットメント数が低かった評価されたのはわずか40社で、アジアまたは国内で進捗状況を報告したのは17社だった。

8

今年度は8社が順位を上げました

AMAN

Club Med

LE DUFF

Kempinski
HOTELLERS SINCE 1897



MELIÁ

sodexo

SUBWAY

Aman, Club Med, Groupe Le Duff, Kempinski, Le Pain Quotidien, Meliá Hotels, Sodexo, Subway（インドネシア）。

アジアにおけるケージフリー運動

アジアは世界最大の鶏卵生産地域であり、¹ 全世界の鶏卵供給の64%以上を占めるなど、世界の鶏卵産業において重要な役割を果たしています。しかし残念ながら、アジアの採卵鶏のほとんどは依然としてケージで飼育されており、飼育方法の改善が急務であることが明らかになっています。²

アジアが市場における支配的地位を占めていることを考えれば、より良い基準に向けて少しでも前進すれば、何百万羽もの鶏の生活を大幅に改善することができるはずです。

近年、アジア諸国では、消費者の意識の高まりと、動物福祉の向上に対する需要に後押しされ、ケージフリー卵生産への顕著なシフトが見られます。³ 多くの大手鶏卵生産者は、地域の大手企業からの需要の増加に対応するため、ケージフリーシステムに投資しています。2012年以降、ブータンではバタリーケージが禁止され、中国、インドネシア、イスラエル（ケージ飼育全面禁止）、日本、フィリピン、韓国、台湾、タイではケージフリー基準が確立されました。⁴ また、2024年春には、マレーシア初の大規模ケージフリー鶏舎がBig Dutchman⁵と共同でTeong Choon Poultry Farmによって開設され、Tudamaは50万羽の鶏を収容する中国最大のケージフリー養鶏場を開設する予定となっています。⁶

2024年4月現在、2023年以前に期限を定めたケージフリー卵の公約の89%が達成されており、⁷ これにより何億羽もの鶏がケージでの生活から解放されたこととなります。こうした傾向は、ケージフリーを目指す世界的な動きを示しています。また、世界中のケージフリー卵の取り組み状況を追跡調査した最新のOpen Wing Allianceのケージフリーフルフィルメントレポート⁸によると、ケージフリーは例外ではなく、むしろ標準に近づきつつあります。このデータは、世界中で人道的慣行への確固たるコミットメントを強調し、高い達成率が維持されていることを示しています。

今後、ケージフリー運動にとって2025年は極めて重要な年となります。来年末までに1,000を上回る取り組みが予定されており、ケージフリー政策のほぼ40%が2025年を期限としています。⁹ このため、透明性や動物福祉を重視する企業や消費者にとっては、極めて重要な時期となります。こうした公約を守り、消費者の信頼を維持するためには、ケージフリーのサプライチェーンへの移行には慎重な計画と実行が必要であるため、企業は迅速に行動する必要があります。



注目された取り組み

これらの取り組みは、接客業、小売業、レストラン、消費者向けパッケージ商品など、さまざまな業界から寄せられました：



Via Via Restaurant

ジョグジャカルタを拠点とするインドネシアのホスピタリティ企業、ViaViaは、レストラン、ゲストハウス、ベーカリーを運営しています。ユニークな文化体験を提供することで知られるViaViaは、持続可能な観光と地域社会の支援に取り組んでいます。



Super Indo

全国に180以上の店舗を持つインドネシアのスーパーマーケットチェーンであるSuper Indoは、さまざまな生鮮食品、食料品、日用品を提供しています。同チェーンは幅広い顧客層にサービスを提供しており、多くのインドネシア人コミュニティで親しまれています。



Monolog Coffee

インドネシアを拠点とするスペシャルティコーヒーブランドであるMonolog Coffeeは、職人によるコーヒーの提供とモダンなカフェの雰囲気知られています。高品質なコーヒーと厳選された食品と飲料を中心に、複数の店舗を展開しています。



BANYAN TREE

Banyan Tree

国際的な高級ホテルリゾートブランドであるBanyan Treeは、アジア、中東、その他の地域で50以上の施設を運営しています。同ブランドは、高級な宿泊施設とウェルネスの提供で知られています。



The Ascott

シンガポールを拠点とする国際的なサービスレジデンス提供企業で、40カ国以上、230以上の都市で950以上の施設を運営しています。高品質のサービス付きアパートメントで知られるThe Ascottは、短期および長期の滞在に対応しています。



Jollibee

フィリピンを拠点とする大手ファーストフードチェーンであるJollibeeは、アジア、北米、中東を含む全世界で約1,500店舗を展開しています。ハンバーガー、スパゲッティ、フィリピン風料理などの多彩なメニューで知られるJollibeeは、国際的に大きな存在感を示しています。



Kerry

世界的な食品・飲料企業であるKerryは、風味・栄養ソリューションや食品素材など、さまざまな分野で事業を展開しています。アイルランドに本社を置くKerryは、世界各地に多数の施設を有し、食品業界に革新的な製品とサービスを提供しています。



Sukishi

韓国焼肉レストラン会社であるSukishi Intergroupは、タイの各地に35店舗を展開しています。同ブランドは韓国焼肉を専門とし、本格的な食事体験を提供することを目指しています。

さらに、Open Wing Allianceを通じて、複数のNGO団体が、Dairy Queen、Joe & the Juice、LSGグループのような有名ブランドを含む、アジア諸国に影響を与える21の取り組みを確保するのに貢献しました。これら21の取り組みのうち、14は明確にアジアに焦点を当てたものです。

ケージフリーとは？

現在、[全世界の採卵鶏の15.8%](#)がケージフリーシステムで飼育されており、従来のバタリーケージやエンリッチドケージに代わる、より人道的な代替手段を提供しています。ケージフリーシステムは、特に南半球の多くの国々で、次第に普及しつつあります。しかしこれらの地域では、何億羽もの鶏がその一生をバタリーケージに閉じ込められたままであり、こうした慣行は畜産において最も非人道的な形態のひとつとして広く非難されています。

これに対してケージフリーシステムは、より思いやりのある卵生産へのアプローチを提供し、動物の苦痛を大幅に軽減する可能性があります。これらのシステムでは、鶏は小屋に収容され、時には屋外に出ることもでき、環境はより自然な行動を可能にします。こうした場所には、放牧用の藁、よじ登るための止まり木、動き回るための広いスペースなどがあり、鶏が健康に不可欠な活動を行えるようになっています。

認知度が高まり、倫理的に生産された卵に対する消費者の需要が増加するにつれ、より多くの企業や生産者がケージフリーシステムに移行しています。この変化は、鶏の福祉向上に向けた重要な一歩であり、世界的な畜産業の未来にとって前向きな模範となるものです。



バタリーケージの実態



苦痛

閉じ込められた鶏は骨粗しょう症になるリスクが高まり、痛みを伴う骨折を起こしやすくなります。さらに、金属製の格子の上に立つことで、鶏の足に深刻な不快感や怪我を引き起こす可能性があります。



不衛生な環境

死亡した鶏は何日も腐敗したまま放置されることがあり、生存している鶏は腐敗した死体の中で生きることが余儀なくされます。さらに、鶏は非常に不衛生な環境に耐えることを強いられ、ケージの下には糞の山が堆積している状態で生活しています。



スペース不足

1つのケージに最大12羽の鶏が詰め込まれるため、1羽あたりのスペースはA4サイズの紙よりも狭くなります。



公衆衛生

欧州食品安全機関（EFSA）は、ケージシステムはケージフリーシステムよりもサルモネラ菌の有病率が高いことを明らかにしました。



フラストレーション

雌鶏は、十分に羽を広げたり、自由に歩いたり、巣を作ったりといった自然な行動ができなくなり、慢性的なフラストレーションと苦痛を感じるようになります。

ケージフリー方針とは？

鶏卵業界を長年にわたって独占してきた非人道的なバタリーケージシステムを廃止すると誓う企業が増えています。地元の企業から多国籍企業まで、さまざまな企業がこの注目すべき移行に取り組んでいます。これらの企業は、一定の期限内にケージフリーのサプライチェーンに移行することを公約しています。

サプライチェーンからケージを撤廃することを約束することで、こうした企業は、畜産において最も過酷な監禁形態のひとつで耐えてきた何百万羽もの鶏の深刻な苦しみを和らげるための重要な一歩を踏み出しています。ケージフリーへの移行は、動物福祉への懸念に取り組むとともに、業界全体により広範で前向きな変化を促すことができます。すなわち、法規制に沿い、消費者の認識を高めることで、レピュテーションリスクを軽減し、競合他社の中でブランドを有利に位置づけ、倫理的慣行を優先する市場を強化することができます。

しかし、必要なのは単に方針を掲げることだけではありません。こうした公約を意味のある変化に確実に結びつけるためには、企業は実行可能なステップを実施し、その進捗状況を厳密に追跡しなければなりません。報告における透明性と進歩の認知は、企業に対して説明責任を負わせ、その約束が動物福祉の真の改善につながることを保証するために不可欠なものです。



ケージフリー卵サプライチェーン実現へのステップ： 取り組みから説明責任まで



卵の使用：

製品に卵を使用する企業、あるいは卵を販売する店舗は、正式な誓約書を公表することにより、ケージフリー卵のみを調達することを表明します。



実施：

一度誓約した企業は、ケージフリーのサプライチェーンへの移行を開始し、指定された期限までにケージフリー卵への完全移行を目指します。



方針の取り組み：

企業がケージフリー方針を公表しない場合、Sinergia Animalのような団体が対話と動員を行い、正式に誓約するよう促します。



監視と説明責任：

ケージフリートラッカーは、ケージフリーへの移行中の企業の進捗状況を監視し、ケージフリー誓約の実施状況を追跡することで説明責任を果たします。

調査の経緯

本レポートは、ケージフリー方針を2023年以前に発表し、評価対象5カ国のうち少なくとも1カ国で事業を展開している企業を対象としています：タイ、インドネシア、マレーシア、インド、および日本。2022年までに100%ケージフリー化を達成した企業は、本評価から除外されました。

本ランキングは、2024年6月30日までに報告された企業の進捗状況のみを反映していることにご留意ください。2024年6月30日以降に発表された最新情報は含まれない場合があります。

調査方法：



カスタマイズされたアンケート：

各企業のケージフリー移行状況に関する詳細な情報を収集するために、カスタマイズされたアンケートを使用しました。



企業のウェブサイトおよびレポート：

企業のウェブサイトや年次報告書から公開されている情報をクロステックし、その取り組みと進捗状況を確認しました。



地域NGOとの連携：

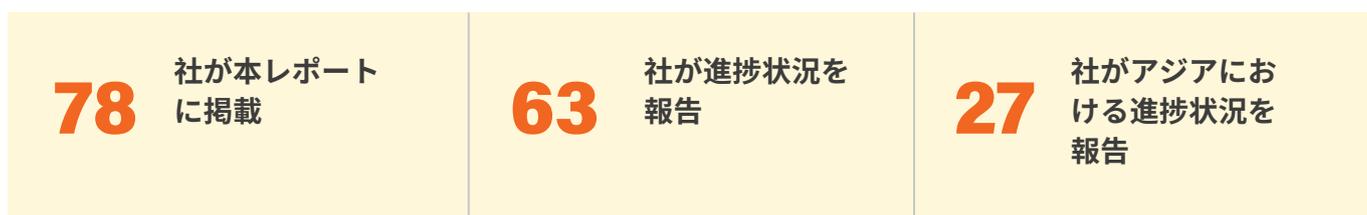
地域のNGOと連携し、各地域の企業の進捗状況に関する追加のレポートやデータにアクセスしました。



企業選定の基準

- **2023年以前のケージフリー方針:**
企業は2023年以前にケージフリー方針を公表している必要があります。
- **対象国のプレゼンス:**
企業は、評価対象の5か国であるインド、インドネシア、日本、マレーシア、およびタイのうち少なくとも1か国に事業所または重要なプレゼンスを持っている必要があります。

連絡を受けた78社のうち、**63社 (80.76%)** が何らかの進捗を報告しました。
このうち、**27社 (34.6%)** がアジアでの進捗状況について具体的な情報を提供しました。



調査結果に基づいて、企業をAからDまでのティアに分類しました。

A	アジア全体または個々のアジア諸国で、100%ケージフリー卵の調達に完全に移行した企業。
B	明確なタイムラインを持ってコミットしており、ケージフリー方針の実施状況がアジアまたは全国でどの程度進んでいるかを共有している企業。進捗率は0%から99%までです。
C	ケージフリー卵の調達をコミットしているが、アジア地域または国内での進捗状況について情報を提供していない企業。
D	ケージフリーのコミットメントを行っているが、海外、地域または国内のいずれにおいても進捗状況を報告していない企業。

全体の参加率

*一部の数値は前年度の報告に基づいています。当社の報告期間は2024年6月末までであり、一部の企業はその後進捗状況を公表する可能性があります。これらの最新情報は次回の報告書に記載されます。最新の情報については、各社のウェブサイトをご覧ください。

アジアの全企業のリスト (78社):

(前年度、全事業において100%ケージフリーと報告した企業、およびアジアや各国の卵を購入していない企業を除く)

1. Accor🌍2025
2. Aman🇮🇩🇺🇸2024
3. Au Bon Pain🇺🇸2025
4. Autogrill HMSHost🇺🇸2025
5. Best Western🌍2025
6. Bloomin' Brands🇺🇸2030
7. Blue Steps Villa and resto🇺🇸2023
8. Capella Hotel Group🇺🇸2024
9. Central Food Retail🇺🇸
10. Chatrium🇺🇸2025
11. Club Med🇺🇸2027
12. Compass Group🇮🇩🇺🇸2025
13. Costa Coffee🇮🇩🇺🇸2025
14. Elior Group🇮🇩2025
15. Food Passion🇺🇸2025
16. Four Seasons🌍2025
17. gategroup🇺🇸2025a
18. General Mills🌍2025
19. GoTo Foods (formerly Focus Brands)🌍2028
20. Groupe Holder🌍2025
21. Groupe Le Duff🇺🇸2025
22. Groupe Savencia🇮🇩🇺🇸2025
23. Grupo Bimbo🇮🇩2025
24. Hilton🌍2025
25. Hotel Matsumoto🇺🇸2027
26. Hyatt🌍2025
27. IHG🌍2025
28. IKEA🌍2025
29. Illy🇺🇸2025
30. IMU Hotel Kyoto🇺🇸2027
31. Inspire Brands🌍2025
32. Ismaya Group🇺🇸2028
33. ISS World🇮🇩🇺🇸2025
34. Kempinski🇺🇸2030
35. Kraft Heinz🌍2030
36. Krispy Kreme🌍2030
37. Langham Hospitality Group🇺🇸2025
38. Le Pain Quotidien🇺🇸2025
39. Lotus's🇺🇸2028
40. Louvre Hotels🇮🇩🇺🇸2025
41. Mandarin Oriental🇺🇸2024
42. Marriott🌍2025
43. McCain Foods🌍2025
44. McCormick🇺🇸2025
45. Meliá Hotels🇺🇸2025
46. Metro AG🇮🇩2027
47. MGM Resorts International🇺🇸2030
48. Millennium & Copthorne Hotels🇺🇸2025
49. Minor Foods🇺🇸2027
50. Minor Hotels🇮🇩🇺🇸2027
51. Mondelez🌍2025
52. Nando's🇺🇸2030
53. 53Nestlé🇺🇸2025
54. Norwegian Cruise Line🇮🇩🇺🇸2024
55. Panda Express🇺🇸2030
56. Peet's Coffee🇺🇸2027
57. Pepsico🇺🇸2025
58. Pierre Herme🇺🇸2025
59. Pizza Express🇮🇩2025
60. Puratos🌍2025
61. Radisson Hotel Group🌍2025
62. RBI🌍2030
63. REWE🇺🇸2025
64. Royal Caribbean🇺🇸2025
65. SaladStop!🇺🇸2025
66. Shake Shack🇺🇸2025
67. Sodexo🌍2025
68. Spur Corporation🇮🇩2025
69. SSP🇮🇩2025
70. Starbucks🌍2020
71. Subway🌍2025
72. The Cheesecake Factory🇺🇸2025
73. The Peninsula Hotels🇮🇩🇺🇸2025
74. Toridoll🌍2030
75. Travel + Leisure Co. (formerly Wyndham Destinations)🇺🇸2025
76. Unilever🌍2025
77. Wyndham Hotels🇮🇩🇺🇸2025
78. Yum! Brands🌍2030

上記のリストには、2023年以前にアジアまたは国内において100%ケージフリーのサプライチェーンへの移行を完了した（そしてその進捗状況を公表している）企業は含まれないため、以下に取り上げます。なお、本リストには生産者や農場は含まれていません。

1. Akiyoshi
2. Asukayama Terrace
3. Baan Ying Family
4. Barilla Group
5. Bite Me Softly
6. Bridor
7. Cabinet Office Cafeteria (日本)
8. Cafe Light Blue
9. Carma
10. Chocolate Monggo
11. Costa Vista Okinawa Hotel & Spa
12. Daichi wo Mamoru-kai
13. Danone
14. Dr. Oetker
15. Eat Natural
16. Egg Restaurant Tokyo
17. Fusui Project (風水プロジェクト)
18. Go Coffee and Ice Cream
19. Hachikatte
20. Hain Celestial Group
21. Healthy Mate (ヘルシーメイト)
22. Hiyokono Cafe House
23. Hokkaido Baby
24. Horizon Farms
25. Hormel Foods
26. Hotel Chocolat
27. Hotel Continental Fuchu
28. Innovation Design Co., Ltd.
29. Kalpapruk
30. Kebun Roti
31. Kijima (杵島)
32. Kodawariya (こだわりや)
33. Lemon Farm
34. Little Garden
35. Loc Maria Biscuits
36. Lotus Mio Restaurant
37. Lush
38. Marks and Spencer
39. Mediterranea Restaurant by Kamil
40. Mizunoya
41. My Little Warung
42. Nanakusa no Sato
43. Pantry & Lucky (パントリー&ラッキー)
44. Papacaldo
45. Papadopoulos S.A.
46. Potato Head
47. Pullman Tokyo Tamachi (Accor Group)
48. Ranko-An
49. Rena Bakery
50. RICCO gelato Co., Ltd.
51. Rot-rue-dee
52. Rustica
53. San-no-Hachi (サンノハチ)
54. Sekizuka Farm
55. Shizen ran Noen (自然卵農園)
56. Soréal Ilou
57. Sunshine Market
58. Tabino Yado Saikawa
59. Takahashi Shoten
60. The Hershey Company
61. Toritama-Kobo (とりたま工房)
62. ViaVia Artisan Bakery & Deli
63. Warung Bumi Langit
64. Yabbiékayu Restaurant and Eco Bungalows
65. Yayasan BringIn
66. Yoneya
67. Yudanaka Onsen Pudding

参加

78

社がレポートに
掲載

63

社がケージフリーの実施
に関して何らかの進捗が
あると報告 (80.76%)

27

社がアジアまたはア
ジア全土での進捗を
報告 (34.61%)

* Starbucksは、同社の取り組みがグローバル事業に適用されていないこと、また、昨年以降、日本での進捗状況を報告していないことから、進捗状況の報告対象として含めていません。

** Subwayに関して：インドネシアでは、100%達成後に取り組みを発表したのみで、移行も進捗報告もしていませんでした。さらに、インドと日本では適切な取り組みが行われていません。

国別の参加率

インド

43 社:

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 16. IHG | 31. Pepsico |
| 2. Aman | 17. IKEA | 32. Pizza Express |
| 3. Best Western | 18. Inspire Brands | 33. Puratos |
| 4. Compass Group | 19. ISS World | 34. Radisson Hotel group |
| 5. Costa Coffee | 20. Kraft Heinz | 35. RBI |
| 6. Elior Group | 21. Krispy Kreme | 36. Sodexo |
| 7. Four Seasons | 22. Louvre Hotels | 37. Spur Corporation |
| 8. General Mills | 23. Marriott | 38. SSP |
| 9. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 24. McCain Foods | 39. The Peninsula Hotels |
| 10. Groupe Holder | 25. McCormick | 40. Toridoll |
| 11. Groupe Le Duff | 26. Metro AG | 41. Unilever |
| 12. Groupe Savencia | 27. Minor Hotels | 42. Wyndham Hotels |
| 13. Grupo Bimbo | 28. Mondelez | 43. Yum! Brands |
| 14. Hilton | 29. Nando's | |
| 15. Hyatt | 30. Norwegian Cruise Line | |

* Excluding Starbucks and Subway since they do not have a proper commitment in インド.

40 社が進捗状況を報告 (93%):

- | | | |
|-------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 15. Inspire Brands | 28. Pepsico |
| 2. Aman | 16. ISS World | 29. Pizza Express |
| 3. Compass Group | 17. Kraft Heinz | 30. Puratos |
| 4. Costa Coffee | 18. Krispy Kreme | 31. Radisson Hotel group |
| 5. Elior Group | 19. Louvre Hotels | 32. RBI |
| 6. Four Seasons | 20. Marriott | 33. Sodexo |
| 7. General Mills | 21. McCain Foods | 34. Spur Corporation |
| 8. Groupe Holder | 22. McCormick | 35. SSP |
| 9. Groupe Le Duff | 23. Metro AG | 36. The Peninsula Hotels |
| 10. Grupo Bimbo | 24. Minor Hotels | 37. Toridoll |
| 11. Hilton | 25. Mondelez | 38. Unilever |
| 12. Hyatt | 26. Nando's | 39. Wyndham Hotels |
| 13. IHG | 27. Norwegian Cruise Line | 40. Yum! Brands |
| 14. IKEA | | |

19 社がアジアまたはアジア全土での進捗状況を報告 (44%):

- | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 8. ISS World | 15. Radisson Hotel group |
| 2. Aman | 9. Kraft Heinz | 16. RBI |
| 3. Compass Group | 10. Louvre Hotels | 17. Sodexo |
| 4. Four Seasons | 11. Marriott | 18. The Peninsula Hotels |
| 5. Groupe Le Duff | 12. Minor Hotels | 19. Unilever |
| 6. Hilton | 13. Nando's | |
| 7. Hyatt | 14. Pizza Express | |

インドネシア

51 社:

- | | | |
|--|-----------------------------------|---|
| 1. Accor | 19. IKEA | 36. Minor Hotels |
| 2. Aman | 20. illy | 37. Mondelez |
| 3. Autogrill HMSHost | 21. Inspire Brands | 38. Nestlé |
| 4. Best Western | 22. Ismaya Group | 39. Peet's Coffee |
| 5. Bloomin' Brands | 23. ISS World | 40. Pizza Express |
| 6. Blue Steps Villa and resto | 24. Kempinski | 41. Puratos |
| 7. Capella Hotel Group | 25. Kraft Heinz | 42. Radisson Hotel group |
| 8. Club Med | 26. Krispy Kreme | 43. RBI |
| 9. Compass Group | 27. Langham Hospitality Group | 44. SaladStop! |
| 10. Costa Coffee | 28. Louvre Hotels | 45. Sodexo |
| 11. Four Seasons | 29. Mandarin Oriental | 46. Subway |
| 12. General Mills | 30. Marriott | 47. Toridoll |
| 13. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 31. McCain Foods | 48. Travel + Leisure Co. (formerly
Wyndham Destinations) |
| 14. Groupe Holder | 32. McCormick | 49. Unilever |
| 15. Groupe Le Duff | 33. Meliá Hotels | 50. Wyndham Hotels |
| 16. Hilton | 34. Millennium & Copthorne Hotels | 51. Yum! Brands |
| 17. Hyatt | 35. Minor Foods | |
| 18. IHG | | |

*インドネシアでは適切な取り組みがないため、StarbucksとSubwayは除外されています。

46 社が進捗状況を報告 (90%):

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|---|
| 1. Accor | 17. IKEA | 33. Nestlé |
| 2. Aman | 18. Inspire Brands | 34. Peet's Coffee |
| 3. Autogrill HMSHost | 19. ISS World | 35. Pizza Express |
| 4. Bloomin' Brands | 20. Kempinski | 36. Puratos |
| 5. Blue Steps Villa and resto | 21. Kraft Heinz | 37. Radisson Hotel group |
| 6. Capella Hotel Group | 22. Krispy Kreme | 38. RBI |
| 7. Club Med | 23. Langham Hospitality Group | 39. SaladStop! |
| 8. Compass Group | 24. Louvre Hotels | 40. Sodexo |
| 9. Costa Coffee | 25. Mandarin Oriental | 41. Subway |
| 10. Four Seasons | 26. Marriott | 42. Toridoll |
| 11. General Mills | 27. McCain Foods | 43. Travel + Leisure Co. (formerly
Wyndham Destinations) |
| 12. Groupe Holder | 28. McCormick | 44. Unilever |
| 13. Groupe Le Duff | 29. Meliá Hotels | 45. Wyndham Hotels |
| 14. Hilton | 30. Minor Foods | 46. Yum! Brands |
| 15. Hyatt | 31. Minor Hotels | |
| 16. IHG | 32. Mondelez | |

24 社が、アジアまたはアジア全土での進捗状況を報告 (47%):

- | | | |
|-------------------------------|-------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 6. Four Seasons | 11. Minor Hotels |
| 2. Aman | 7. Groupe Le Duff | 12. Pizza Express |
| 3. Blue Steps Villa and resto | 8. Hilton | 13. Radisson Hotel group |
| 4. Club Med | 9. Hyatt | 14. RBI |
| 5. Compass Group | 10. ISS World | 15. SaladStop! |

16. Minor Foods
17. Minor Hotels
18. Pizza Express

19. Radisson Hotel group
20. RBI
21. SaladStop!

22. Sodexo
23. Subway
24. Unilever

日本

51 社:

- | | | |
|--|-----------------------------------|--|
| 1. Accor | 19. IHG | 36. Panda Express |
| 2. Aman | 20. IKEA | 37. Pepsico |
| 3. Best Western | 21. IMU Hotel Kyoto | 38. Pierre Herme |
| 4. Bloomin' Brands | 22. Inspire Brands | 39. Puratos |
| 5. Chatrium | 23. ISS World | 40. Radisson Hotel group |
| 6. Club Med | 24. Kraft Heinz | 41. RBI |
| 7. Compass Group | 25. Krispy Kreme | 42. Royal Caribbean |
| 8. Costa Coffee | 26. Langham Hospitality Group | 43. SaladStop! |
| 9. Four Seasons | 27. Le Pain Quotidien | 44. Shake Shack |
| 10. gategroup | 28. Mandarin Oriental | 45. Sodexo |
| 11. General Mills | 29. Marriott | 46. Starbucks |
| 12. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 30. McCain Foods | 47. The Peninsula Hotels |
| 13. Groupe Holder | 31. McCormick | 48. Toridoll |
| 14. Groupe Le Duff | 32. MGM Resorts International | 49. Travel + Leisure Co. (formerly Wyndham Destinations) |
| 15. Groupe Savencia | 33. Millennium & Copthorne Hotels | 50. Unilever |
| 16. Hilton | 34. Mondelez | 51. Yum! Brands |
| 17. Hotel Matsumotora | 35. Norwegian Cruise Line | |
| 18. Hyatt | | |

*日本では適切な取り組みがないため、Subwayは除外されています。

43 社が進捗状況を報告 (84.31%)

- | | | |
|--------------------|-------------------------------|--|
| 1. Accor | 16. Inspire Brands | 31. Puratos |
| 2. Aman | 17. ISS World | 32. Radisson Hotel group |
| 3. Bloomin' Brands | 18. Kraft Heinz | 33. RBI |
| 4. Club Med | 19. Krispy Kreme | 34. Royal Caribbean |
| 5. Compass Group | 20. Langham Hospitality Group | 35. SaladStop! |
| 6. Costa Coffee | 21. Le Pain Quotidien | 36. Shake Shack |
| 7. Four Seasons | 22. Mandarin Oriental | 37. Sodexo |
| 8. gategroup | 23. Marriott | 38. Starbucks |
| 9. General Mills | 24. McCain Foods | 39. The Peninsula Hotels |
| 10. Groupe Holder | 25. McCormick | 40. Toridoll |
| 11. Groupe Le Duff | 26. MGM Resorts International | 41. Travel + Leisure Co. (formerly Wyndham Destinations) |
| 12. Hilton | 27. Mondelez | 42. Unilever |
| 13. Hyatt | 28. Norwegian Cruise Line | 43. Yum! Brands |
| 14. IHG | 29. Panda Express | |
| 15. IKEA | 30. Pepsico | |

18 社がアジアまたはアジア全土での進捗状況を報告 (35.29%):

- | | | |
|-------------------|-------------------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 7. Hilton | 13. Radisson Hotel group |
| 2. Aman | 8. Hyatt | 14. RBI |
| 3. Club Med | 9. ISS World | 15. SaladStop! |
| 4. Compass Group | 10. Kraft Heinz | 16. Sodexo |
| 5. Four Seasons | 11. Langham Hospitality Group | 17. The Peninsula Hotels |
| 6. Groupe Le Duff | 12. Marriott | 18. Unilever |

マレーシア

40 社:

- | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 15. illy | 28. Nando's |
| 2. Best Western | 16. Inspire Brands | 29. Nestlé |
| 3. Bloomin' Brands | 17. Kraft Heinz | 30. Peet's Coffee |
| 4. Club Med | 18. Krispy Kreme | 31. Pepsico |
| 5. Costa Coffee | 19. Lotus's | 32. Puratos |
| 6. Four Seasons | 20. Mandarin Oriental | 33. Radisson Hotel group |
| 7. General Mills | 21. Marriott | 34. RBI |
| 8. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 22. McCain Foods | 35. Sodexo |
| 9. Groupe Holder | 23. Meliá Hotels | 36. Subway |
| 10. Groupe Le Duff | 24. Millennium & Copthorne Hotels | 37. Toridoll |
| 11. Hilton | 25. Minor Foods | 38. Unilever |
| 12. Hyatt | 26. Minor Hotels | 39. Wyndham Hotels |
| 13. IHG | 27. Mondelez | 40. Yum! Brands |
| 14. IKEA | | |

*マレーシアでは適切な取り組みがないため、Starbucksは除外されています。

35 社が進捗状況を報告 (87.5%):

- | | | |
|--------------------|-----------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 13. Inspire Brands | 25. Nestlé |
| 2. Bloomin' Brands | 14. Kraft Heinz | 26. Peet's Coffee |
| 3. Club Med | 15. Krispy Kreme | 27. Pepsico |
| 4. Costa Coffee | 16. Lotus's | 28. Puratos |
| 5. Four Seasons | 17. Mandarin Oriental | 29. Radisson Hotel group |
| 6. General Mills | 18. Marriott | 30. RBI |
| 7. Groupe Holder | 19. McCain Foods | 31. Sodexo |
| 8. Groupe Le Duff | 20. Meliá Hotels | 32. Toridoll |
| 9. Hilton | 21. Minor Foods | 33. Unilever |
| 10. Hyatt | 22. Minor Hotels | 34. Wyndham Hotels |
| 11. IHG | 23. Mondelez | 35. Yum! Brands |
| 12. IKEA | 24. Nando's | |

17 社が、アジアまたはアジア全土での進捗状況を報告 (42.5%):

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 7. Kraft Heinz | 13. Nando's |
| 2. Aman | 8. Lotus's | 14. Radisson Hotel group |
| 3. Compass Group | 9. Marriott | 15. RBI |
| 4. Four Seasons | 10. Meliá Hotels | 16. Sodexo |
| 5. Groupe Le Duff | 11. Minor Foods | 17. Unilever |
| 6. Hyatt | 12. Minor Hotels | |

タイ

55 社:

- | | | |
|--|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. Accor | 20. illy | 39. Puratos |
| 2. Aman | 21. Inspire Brands | 40. Radisson Hotel group |
| 3. Au Bon Pain | 22. Kempinski | 41. RBI |
| 4. Best Western | 23. Kraft Heinz | 42. REWE |
| 5. Capella Hotel Group | 24. Krispy Kreme | 43. Royal Caribbean |
| 6. Central Food Retail | 25. Lotus' | 44. SaladStop! |
| 7. Chatrium | 26. Louvre Hotels | 45. Shake Shack |
| 8. Club Med | 27. Mandarin Oriental | 46. Sodexo |
| 9. Food Passion | 28. Marriott | 47. SSP |
| 10. Four Seasons | 29. McCain Foods | 48. Subway |
| 11. gategroup | 30. McCormick | 49. The Cheesecake Factory |
| 12. General Mills | 31. Meliá Hotels | 50. The Peninsula Hotels |
| 13. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 32. Millennium & Copthorne Hotels | 51. Toridoll |
| 14. Groupe Holder | 33. Minor Foods | Travel + Leisure Co. (formerly |
| 15. Groupe Le Duff | 34. Minor Hotels | 52. Wyndham Destinations) |
| 16. Hilton | 35. Mondelez | 53. Unilever |
| 17. Hyatt | 36. Nestlé | 54. Wyndham Hotels |
| 18. IHG | 37. Pepsico | 55. Yum! Brands |
| 19. IKEA | 38. Pierre Herme | |

*タイでは適切な取り組みがないため、Starbucksは除外されています。

45 社が進捗状況を報告 (81.8%):

- | | | |
|------------------------|-----------------------|------------------------------------|
| 1. Accor | 16. Kempinski | 31. Puratos |
| 2. Aman | 17. Kraft Heinz | 32. Radisson Hotel group |
| 3. Capella Hotel Group | 18. Krispy Kreme | 33. RBI |
| 4. Central Food Retail | 19. Lotus's | 34. Royal Caribbean |
| 5. Club Med | 20. Louvre Hotels | 35. SaladStop! |
| 6. Four Seasons | 21. Mandarin Oriental | 36. Shake Shack |
| 7. gategroup | 22. Marriott | 37. Sodexo |
| 8. General Mills | 23. McCain Foods | 38. SSP |
| 9. Groupe Holder | 24. McCormick | 39. The Cheesecake Factory |
| 10. Groupe Le Duff | 25. Meliá Hotels | 40. The Peninsula Hotels |
| 11. Hilton | 26. Minor Foods | 41. Toridoll |
| 12. Hyatt | 27. Minor Hotels | 42. Travel + Leisure Co. (formerly |
| 13. IHG | 28. Mondelez | Wyndham Destinations) |
| 14. IKEA | 29. Nestlé | 43. Unilever |
| 15. Inspire Brands | 30. Pepsico | 44. Wyndham Hotels |
| | | 45. Yum! Brands |

21 社がアジアまたはアジア全土での進捗状況を報告 (38%):

- | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------------|
| 1. Accor | 8. Hyatt | 15. Minor Hotels |
| 2. Aman | 9. Kraft Heinz | 16. Radisson Hotel group |
| 3. Compass Group | 10. Lotus's | 17. RBI |
| 4. Four Seasons | 11. Louvre Hotels | 18. SaladStop! |
| 5. Groupe Le Duff | 12. Marriott | 19. Sodexo |
| 6. Hyatt | 13. Meliá Hotels | 20. The Peninsula Hotels |
| 7. Hilton | 14. Minor Foods | 21. Unilever |

ティアランキング（概要）

A

70 社

昨年の56社より増加

B

27 社

昨年の20社より増加

C

36 社

昨年の31社より増加

D

14 社

昨年の13社より増加



A レベル: 70 社(昨年の 56 社より増加)

アジアまたはアジア各国において 100%ケージフリー卵の調達に完全移行した企業。企業名の後には、その取り組みが完全に実施されるべき年が記されています。

これらの企業の大半は、前年度に完全移行したため、今年の調査には参加していませんが、その功績を称える必要があると考えました。例外は以下の通りです: 今年アジアで完全移行を報告した **Groupe Le Duff**、昨年インドネシアで 100%移行を報告したものの、インドでは報告しなかった **Pizza Express**、100%ケージフリー化を公約時に発表した **Subway Indonesia**。

1. Akiyoshi
2. Asukayama Terrace
3. Baan Ying Family
4. Barilla Group
5. Bite Me Softly
6. Bridor
7. Cabinet Office Cafeteria (日本)
8. Cafe Light Blue
9. Carma
10. Chocolate Monggo
11. Costa Vista Okinawa Hotel & Spa
12. Daichi wo Mamoru-kai
13. Danone
14. Dr. Oetker
15. Eat Natural
16. Egg Restaurant Tokyo
17. Fusui Project (風水プロジェクト)
18. Go Coffee and Ice Cream
19. Groupe Le Duff
20. Hachikatte
21. Hain Celestial Group
22. Healthy Mate (ヘルシーメイト)
23. Hiyokono Cafe House
24. Hokkaido Baby
25. Horizon Farms
26. Hormel Foods
27. Hotel Chocolat
28. Hotel Continental Fuchu
29. Innovation Design Co., Ltd.
30. Kalpapruerk
31. Kebun Roti
32. Kijima (杵島)
33. Kodawariya (こだわりや)
34. Lemon Farm
35. Little Garden
36. Loc Maria Biscuits
37. Lotus Mio Restaurant
38. Lush
39. Marks and Spencer
40. Mediterranea Restaurant by Kamil
41. Mizunoya
42. My Little Warung
43. Nanakusa no Sato
44. Pantry & Lucky (パントリー&ラッキー)
45. Papacaldo
46. Papadopoulos S.A.
47. Pizza Express (インドネシア)
48. Potato Head
49. Pullman Tokyo Tamachi (Accor Group)
50. Ranko-An
51. Rena Bakery
52. RICCO gelato Co., Ltd.
53. Rot-rue-dee
54. Rustica
55. San-no-Hachi (サンノハチ)
56. Sekizuka Farm
57. Shizen ran Noen (自然卵農園)
58. Soréal Ilou
59. Sunshine Market
60. Subway (インドネシア)
61. Tabino Yado Saikawa
62. Takahashi Shoten
63. The Hershey Company
64. Toritama-Kobo (とりたま工房)
65. ViaVia Artisan Bakery & Deli
66. Warung Bumi Langit
67. Yabbiékayu Restaurant and Eco Bungalows
68. Yayasan BringIn
69. Yoneya
70. Yudanaka Onsen Pudding

B レベル: 27 社 (昨年の 20 社より増加)

明確なタイムラインを持って取り組み、ケージフリー方針の実行がアジアまたは国内でどの程度進んでいるかを共有している企業。進捗率は 0% から 99% までです。

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 10. SS World (2025) | 19. Minor Hotels (2027) |
| 2. Aman (2024) | 11. Kempinski (2030) | 20. Nando's (2030) |
| 3. Blue Steps Villa and resto (2023) | 12. Kraft Heinz (2025) | 21. Pizza Express (インド) (2025) |
| 4. Central Food Retail (2025) | 13. Langham Hospitality Group (2025) | 22. Radisson Hotel group (2025) |
| 5. Club Med (2027) | 14. Lotus's (2028) | 23. RBI (2030) |
| 6. Compass Group (2025) | 15. Louvre Hotels (2025) | 24. SaladStop! (2025) |
| 7. Four Seasons (2025) | 16. Marriott (2025) | 25. Sodexo (2025) |
| 8. Hilton (2025) | 17. Meliá Hotels (2025) | 26. The Peninsula Hotels (2025) |
| 9. Hyatt (2025) | 18. Minor Foods (2027) | 27. Unilever (2025) |

C レベル: 36 社 (昨年の 31 社より増加)

ケージフリー卵の取り組みを表明しているものの、地域的または全国的な進捗情報が不足している企業。

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. AutogrillHMSHost (2025) | 14. Le Pain Quotidien (2025) | 27. Royal Caribbean (2025) |
| 2. Bloomin' Brands (2030) | 15. Mandarin Oriental (2024) | 28. Shake Shack (2025) |
| 3. Capella Hotel Group (2024) | 16. McCain Foods (2025) | 29. Spur Corporation (2025) |
| 4. Costa Coffee (2025) | 17. McCormick (2025) | 30. SSP (2025) |
| 5. Elixir Group (2025) | 18. Metro AG (2027) | 31. Starbucks* (2020) |
| 6. gategroup (2025) | 19. MGM Resorts International (2030) | 32. The Cheesecake Factory (2025) |
| 7. General Mills (2025) | 20. Mondelez (2025) | 33. Toridoll (2030) |
| 8. Groupe Holder (2025) | 21. Nestlé (2025) | 34. Travel + Leisure Co. (formerly
Wyndham Destinations) (2025) |
| 9. Grupo Bimbo (2025) | 22. Norwegian Cruise Line (2024) | 35. Wyndham Hotels (2025) |
| 10. IHG (2025) | 23. Panda Express (2030) | 36. Yum! Brands (2030) |
| 11. IKEA (2026) | 24. Peet's Coffee (2027) | |
| 12. Inspire Brands (2025) | 25. Pepsico (2025) | |
| 13. Krispy Kreme (2026) | 26. Puratos (2025) | |

*Starbucks のケージフリーの取り組みは、直営店にのみ適用されます。アジアでは、日本と中国の支店のみを指します。

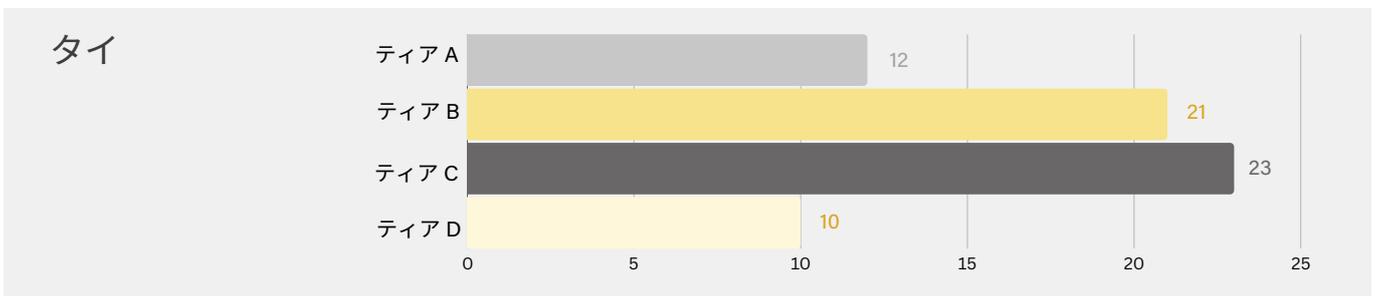
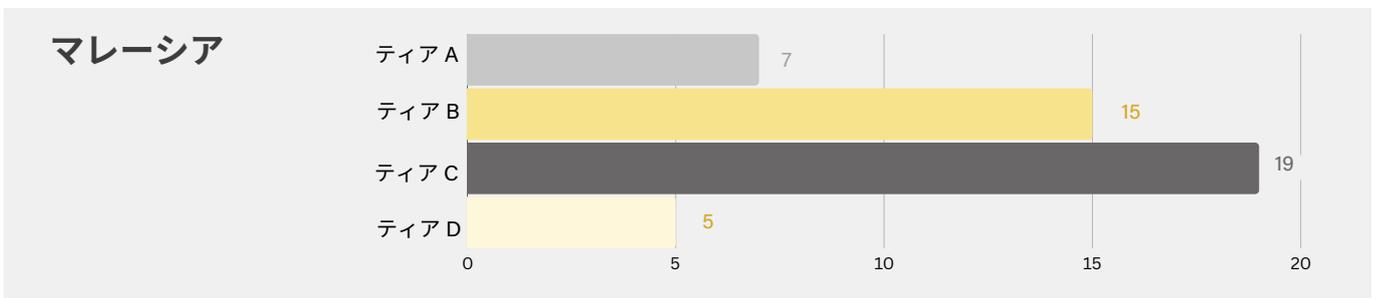
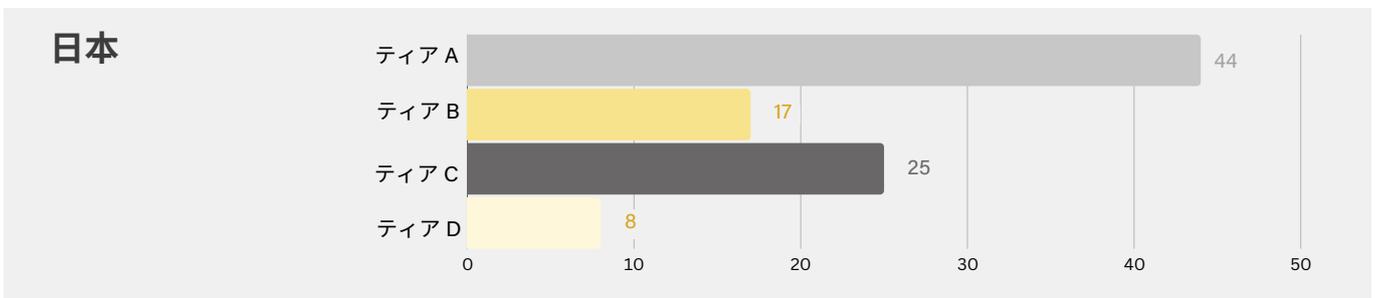
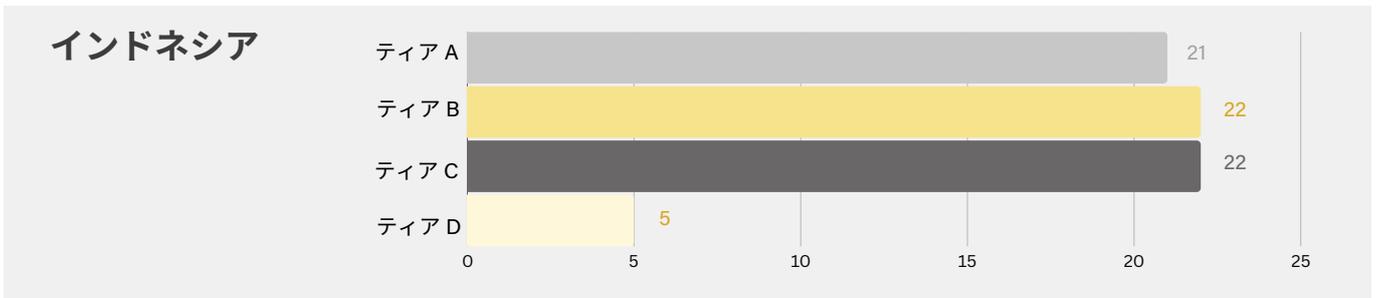
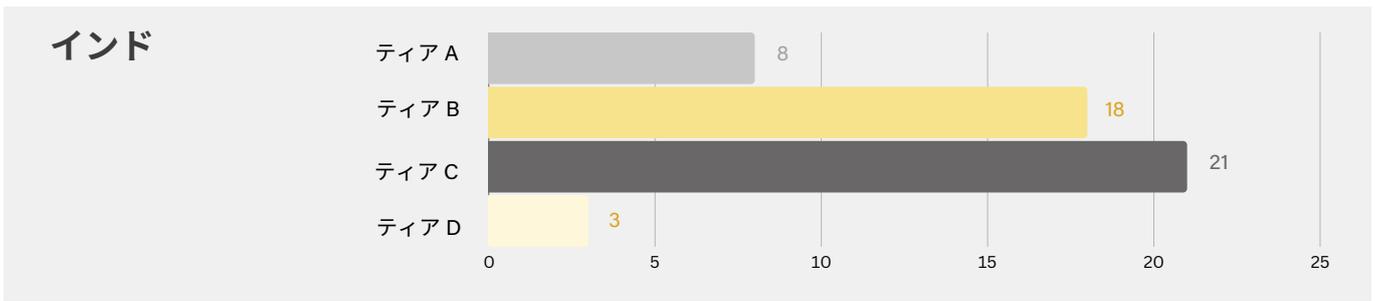
D レベル: 14 社 (昨年の 13 社より増加)

ケージフリーに組み込むものの、世界的、地域的、全国的な進捗状況について何らかの報告を行っていない企業

- | | | |
|--|---------------------------|--|
| 1. Au Bon Pain (2025) | 6. Groupe Savencia (2025) | 11. Millennium & Copthorne Hotels (2025) |
| 2. Best Western (2025) | 7. Hotel Matsumoto (2027) | 12. Pierre Herme (2025) |
| 3. Chatrium (2025) | 8. illy (2025) | 13. REWE (2025) |
| 4. Food Passion (2025) | 9. IMU Hotel Kyoto (2027) | 14. Subway (2025) |
| 5. GoTo Foods (formerly Focus Brands) (2028) | 10. Ismaya Group (2028) | |

*Subway は、本レポートの時点で、インドネシアでは 100% ケージフリーを報告していますが、マレーシアとタイでは進捗状況を報告しておらず、インドと日本では取り組みが不足しています。

ティアランキング(国別)



インド

ティア A

8 社が 100% ケージフリー卵をインドまたはアジアで調達するように移行しました:

- | | | |
|---------------|-------------------------|------------------------|
| 1. Carma | 4. Groupe Le Duff | 7. Soréal Ilou |
| 2. Danone | 5. Hain Celestial Group | 8. The Hershey Company |
| 3. Dr. Oetker | 6. Marks and Spencer | |

ティア B

18 社が明確なタイムラインを持って取り組み、インドまたはアジアにおけるケージフリー方針の実施状況を共有しています。進捗率は 0% から 99% までです:

- | | | |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 7. ISS World (2025) | 13. Pizza Express (インド) (2025) |
| 2. Aman (2024) | 8. Kraft Heinz (2025) | 14. Radisson Hotel group (2025) |
| 3. Compass Group (2025) | 9. Louvre Hotels (2025) | 15. RBI (2030) |
| 4. Four Seasons (2025) | 10. Marriott (2025) | 16. Sodexo (2025) |
| 5. Hilton (2025) | 11. Minor Hotels (2027) | 17. The Peninsula Hotels (2025) |
| 6. Hyatt (2025) | 12. Nando's (2030) | 18. Unilever (2025) |

ティア C

21 社がケージフリー卵に取り組んでおり、ケージフリーの進捗状況を共有しているものの、インドやアジアでの進捗情報が不足しています:

- | | | |
|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1. Costa Coffee (2025) | 8. Inspire Brands (2025) | 15. Pepsico ((2025) |
| 2. Elixir Group (2025) | 9. Krispy Kreme (2026) | 16. Puratos (2025) |
| 3. General Mills (2025) | 10. McCain Foods (2025) | 17. Spur Corporation (2025) |
| 4. Groupe Holder (2025) | 11. McCormick (2025) | 18. SSP (2025) |
| 5. Grupo Bimbo (2025) | 12. Metro AG (2027) | 19. Toridoll (2030) |
| 6. IHG (2025) | 13. Mondelez (2025) | 20. Wyndham Hotels (2025) |
| 7. IKEA (2025) | 14. Norwegian Cruise Line (2024) | 21. Yum! Brands (2030) |

ティア D

3 社がケージフリーに取り組んでいますが、進捗状況の報告が不足しています:

- | | | |
|------------------------|--|---------------------------|
| 1. Best Western (2025) | 2. GoTo Foods (formerly Focus Brands) (2028) | 3. Groupe Savencia (2025) |
|------------------------|--|---------------------------|

インドネシア

ティア A

21社がインドネシアまたはアジアでの100%ケージフリー卵の調達に完全移行しました:

- | | | |
|-------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. Arla | 8. Hokkaido Baby | 15. Pizza Express |
| 2. Bridor | 9. Kebun Roti | 16. Potato Head |
| 3. Carma | 10. Little Garden | 17. Subway |
| 4. Chocolate Monggo | 11. Lotus Mio Restaurant | 18. ViaVia Artisan Bakery & Deli |
| 5. Danone | 12. Marks and Spencer | 19. Warung Bumi Langit |
| 6. Groupe Le Duff | 13. Mediterranean Restaurant by Kamil | 20. Yabbiékayu Restaurant and Eco Bungalows |
| 7. Hain Celestial Group | 14. My Little Warung | 21. Yayasan Bringin |

ティア B

22社が明確なタイムラインを持って取り組み、インドネシアまたはアジアにおけるケージフリー方針の実施状況を共有しています。進捗率は0%から99%までです:

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 9. ISS World (2025) | 17. Minor Hotels (2027) |
| 2. Aman (2024) | 10. Kraft Heinz (2025) | 18. Radisson Hotel group (2025) |
| 3. Blue Steps Villa and resto (2023) | 11. Kempinski (2030) | 19. RBI (2030) |
| 4. Club Med (2027) | 12. Langham Hospitality Group (2025) | 20. SaladStop! (2025) |
| 5. Compass Group (2025) | 13. Louvre Hotels (2025) | 21. Sodexo (2025) |
| 6. Four Seasons (2025) | 14. Marriott (2025) | 22. Unilever (2025) |
| 7. Hilton (2025) | 15. Meliá Hotels (2025) | |
| 8. Hyatt (2025) | 16. Minor Foods (2027) | |

ティア C

22社がケージフリー卵に取り組んでおり、ケージフリーの進捗状況を共有しているものの、インドネシアやアジアでの進捗情報が不足しています:

- | | | |
|-------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 1. Autogrill HMSHost (2025) | 9. Inspire Brands (2025) | 17. Puratos (2025) |
| 2. Bloomin' Brands (2030) | 10. Krispy Kreme (2026) | 18. Toridoll (2030) |
| 3. Capella Hotel Group (2024) | 11. Mandarin Oriental (2024) | 19. Travel + Leisure Co. (formerly |
| 4. Costa Coffee (2025) | 12. McCain Foods (2025) | 20. Wyndham Destinations) (2025) |
| 5. General Mills (2025) | 13. McCormick (2025) | 21. Wyndham Hotels (2025) |
| 6. Groupe Holder (2025) | 14. Mondelez (2025) | 22. Yum! Brands (2030) |
| 7. IHG (2025) | 15. Nestlé (2025) | |
| 8. IKEA (2025) | 16. Peet's Coffee (2027) | |

ティア D

5社がケージフリーに取り組んでいますが、進捗状況の報告が不足しています:

- | | | |
|--|------------------------|---|
| 1. Best Western (2025) | 3. Ily (2025) | 5. Millennium & Copthorne Hotels (2025) |
| 2. GoTo Foods (formerly Focus Brands) (2028) | 4. Ismaya Group (2028) | |

日本

ティア A

44 社が 100% ケージフリーの卵を日本やアジアで調達し始めています:

- | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. Arla | 16. Hain Celestial Group | 30. Papacaldo |
| 2. Asukayama Terrace | 17. Healthy Mate (ヘルシーメイト) | 31. Papadopoulos S.A. |
| 3. Barilla Group | 18. Hiyokono Cafe House | 32. Pullman Tokyo Tamachi (Accor Group) |
| 4. Bridor | 19. Horizon Farms | 33. Ranko-An |
| 5. Cabinet Office Cafeteria (日本) | 20. Hormel Foods | 34. Ricco gelato Co., Ltd. |
| 6. Cafe Light Blue | 21. Hotel Continental Fuchu | 35. Rustica |
| 7. Carma | 22. Innovation Design Co., Ltd. | 36. San-no-Hachi (サンノハチ) |
| 8. Costa Vista Okinawa Hotel & Spa | 23. Kijima (杵島) | 37. Sekizuka Farm |
| 9. Daichi wo Mamoru-kai | 24. Kodawariya (こだわりのや) | 38. Shizen ran Noen (自然卵農園) |
| 10. Danone | 25. Loc Maria Biscuits | 39. Tabino yado Saikawa |
| 11. Eat Natural | 26. Lush | 40. Takahashi Shoten |
| 12. Egg Restaurant Tokyo | 27. Mizunoya | 41. The Hershey Company |
| 13. Fusui Project (風水プロジェクト) | 28. Nanakusa no Sato | 42. Toritama-Kobo (とりたま工房) |
| 14. Groupe Le Duff | 29. Pantry & Lucky
(パントリー & ラッキー) | 43. Yoneya |
| 15. Hachikatte | | 44. Yudanaka Onsen Pudding |

ティア B

17 社が明確なタイムラインを持って取り組み、日本またはアジアにおけるケージフリー方針の実施状況を共有しています。進捗率は 0% から 99% までです:

- | | | |
|-------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 7. Hyatt (2025) | 13. RBI (2030) |
| 2. Aman (2024) | 8. ISS World (2025) | 14. SaladStop! (2025) |
| 3. Club Med (2027) | 9. Kraft Heinz (2025) | 15. Sodexo (2025) |
| 4. Compass Group (2025) | 10. Langham Hospitality Group (2025) | 16. The Peninsula Hotels (2025) |
| 5. Four Seasons (2025) | 11. Marriott (2025) | 17. Unilever (2025) |
| 6. Hilton (2025) | 12. Radisson Hotel group (2025) | |

ティア C

25 社がケージフリー卵に取り組んでおり、ケージフリーの進捗状況を共有しているものの、日本やアジアでの進捗情報が不足しています:

- | | | |
|---------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. Bloomin' Brands (2030) | 10. Le Pain Quotidien (2025) | 19. Puratos (2025) |
| 2. Costa Coffee (2025) | 11. Mandarin Oriental (2024) | 20. Royal Caribbean (2025) |
| 3. gategroup (2025) | 12. McCain Foods (2025) | 21. Shake Shack (2025) |
| 4. General Mills (2025) | 13. McCormick (2025) | 22. Starbucks (2020) |
| 5. Groupe Holder (2025) | 14. MGM Resorts International (2030) | 23. Toridoll (2030) |
| 6. IHG (2025) | 15. Mondelez (2025) | 24. Travel + Leisure Co. (formerly
Wyndham Destinations) (2025) |
| 7. IKEA (2025) | 16. Norwegian Cruise Line (2024) | |
| 8. Inspire Brands (2025) | 17. Panda Express (2030) | 25. Yum! Brands (2030) |
| 9. Krispy Kreme (2026) | 18. Pepsico (2025) | |

ティア D

8 社がケージフリーに取り組んでいますが、進捗状況の報告が不足しています:

- | | | |
|---|--------------------------|--|
| 1. Best Western(2025) | 4. Groupe Savencia(2025) | 7. Millennium & Copthorne Hotels(2025) |
| 2. Chatrium(2025) | 5. Hotel Matsumoto(2027) | 8. Pierre Herme(2025) |
| 3. GoTo Foods (formerly Focus Brands)(2028) | 6. IMU Hotel Kyoto(2027) | |

* Subway は日本への適切な取り組みを行っていません

マレーシア

ティア A

7 社が 100%ケージフリーの卵をマレーシアやアジアで調達し始めています:

- | | | |
|-----------|----------------------|------------------------|
| 1. Bridor | 4. Dr. Oetker | 7. The Hershey Company |
| 2. Carma | 5. Groupe Le Duff | |
| 3. Danone | 6. Marks and Spencer | |

ティア B

15 社が明確なタイムラインを持って取り組み、マレーシアまたはアジアにおけるケージフリー方針の実施状況を共有しています。進捗率は 0%から 99%までです:

- | | | |
|------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 6. Kraft Heinz (2025) | 11. Nando's (2030) |
| 2. Club Med (2027) | 7. Marriott (2025) | 12. Radisson Hotel group (2025) |
| 3. Four Seasons (2025) | 8. Meliá Hotels (2025) | 13. RBI (2030) |
| 4. Hilton (2025) | 9. Minor Foods (2027) | 14. Sodexo (2025) |
| 5. Hyatt (2025) | 10. Minor Hotels (2027) | 15. Unilever (2025) |

ティア C

19 社がケージフリー卵に取り組んでおり、ケージフリーの進捗状況を共有しているものの、マレーシアやアジアでの進捗情報が不足しています:

- | | | |
|---------------------------|------------------------------|---------------------------|
| 1. IBoomin' Brands (2030) | 8. Krispy Kreme (2026) | 15. Pepsico (2025) |
| 2. Costa Coffee (2025) | 9. Lotus's (2028) | 16. Puratos (2025) |
| 3. General Mills (2025) | 10. Mandarin Oriental (2024) | 17. Toridoll (2030) |
| 4. Groupe Holder (2025) | 11. McCain Foods (2025) | 18. Wyndham Hotels (2025) |
| 5. IHG (2025) | 12. Mondelez (2025) | 19. Yum! Brands (2030) |
| 6. IKEA (2025) | 13. Nestlé (2025) | |
| 7. Inspire Brands (2025) | 14. Peet's Coffee (2027) | |

ティア D

5 社がケージフリーに取り組んでいますが、進捗状況の報告が不足しています:

- | | | |
|--|---|------------------|
| 1. Best Western (2025) | 3. Ily (2025) | 5. Subway (2025) |
| 2. GoTo Foods (formerly Focus Brands) (2028) | 4. Millennium & Copthorne Hotels (2025) | |

タイ

ティア A

12 社が 100% ケージフリーの卵をタイやアジアで調達し始めています:

- | | | |
|---------------------|----------------------------|----------------------|
| 1. Akiyoshi | 5. Go Coffee and Ice Cream | 9. Marks and Spencer |
| 2. Baan Ying Family | 6. Groupe Le Duff | 10. Rena Bakery |
| 3. Bite Me Softly | 7. Kalpapruerk | 11. Rotruedee |
| 4. Danone | 8. Lemon Farm | 12. Sunshine Market |

ティア B

21 社が明確なタイムラインを持って取り組み、タイまたはアジアにおけるケージフリー方針の実施状況を共有しています。進捗率は 0% から 99% までです:

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 1. Accor (2025) | 8. Kraft Heinz (2025) | 15. Minor Hotels (2027) |
| 2. Aman (2024) | 9. Kempinski (2030) | 16. Radisson Hotel group (2025) |
| 3. Central Food Retail (2025) | 10. Lotus's (2028) | 17. RBI (2030) |
| 4. Club Med (2027) | 11. Louvre Hotels (2025) | 18. SaladStop! (2025) |
| 5. Four Seasons (2025) | 12. Marriott (2025) | 19. Sodexo (2025) |
| 6. Hilton (2025) | 13. Meliá Hotels (2025) | 20. The Peninsula Hotels (2025) |
| 7. Hyatt (2025) | 14. Minor Foods (2027) | 21. Unilever (2025) |

ティア C

23 社がケージフリー卵に取り組んでおり、ケージフリーの進捗状況を共有しているものの、タイやアジアでの進捗情報が不足しています:

- | | | |
|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 1. IBoomin' Brands (2030) | 9. Mandarin Oriental (2024) | 17. Pepsico (2025) |
| 2. Costa Coffee (2025) | 10. McCain Foods (2025) | 18. Puratos (2025) |
| 3. General Mills (2025) | 11. McCormick (2025) | 19. Toridoll (2030) |
| 4. Groupe Holder (2025) | 12. Mondelez (2025) | 20. Wyndham Hotels (2025) |
| 5. IHG (2025) | 13. McCain Foods (2025) | 21. Yum! Brands (2030) |
| 6. IKEA (2025) | 14. Mondelez (2025) | 22. Wyndham Hotels (2025) |
| 7. Inspire Brands (2025) | 15. Nestlé (2025) | 23. Yum! Brands (2030) |
| 8. Krispy Kreme (2026) | 16. Peet's Coffee (2027) | |

ティア D

10 社がケージフリーに取り組んでいますが、進捗状況の報告が不足しています:

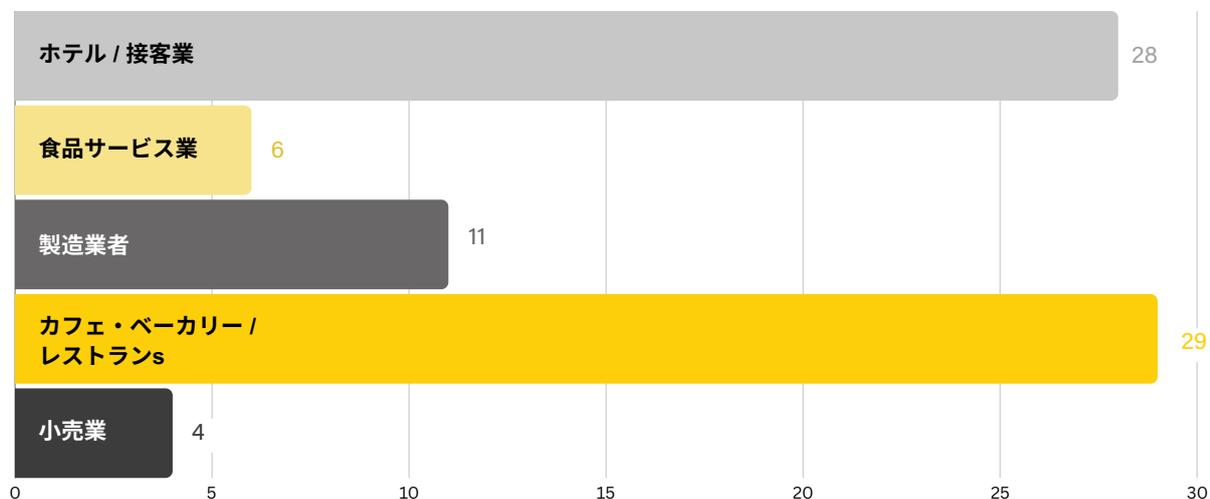
- | | | |
|------------------------|--|-------------------|
| 1. Au Bon Pain (2025) | 5. GoTo Foods (formerly Focus Brands) (2028) | 9. REWE (2025) |
| 2. Best Western (2025) | 6. illy (2025) | 10. Subway (2025) |
| 3. Chatrium (2025) | 7. Millennium & Copthorne Hotels (2025) | |
| 4. Food Passion (2025) | 8. Pierre Herme (2025) | |

* Starbucks はタイへの適切な取り組みを行っていません

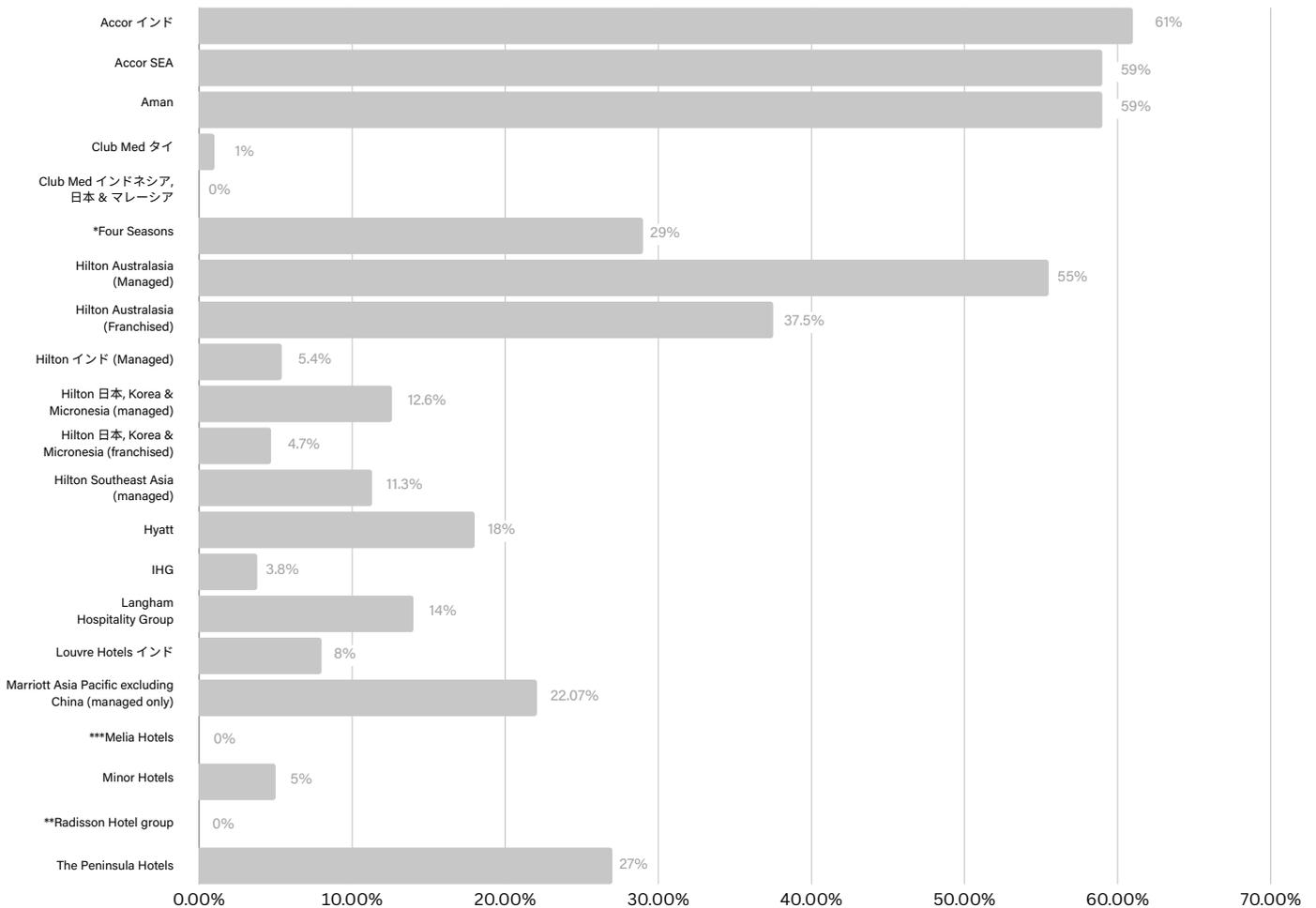
その他の主要データ： 数字で見るレポート

アジアまたは国内におけるケージフリー卵の割合

78社中27社(34.61%)がアジア地域での進捗状況について情報を提供しました。昨年の65社中21社(32.3%)より増加しました。



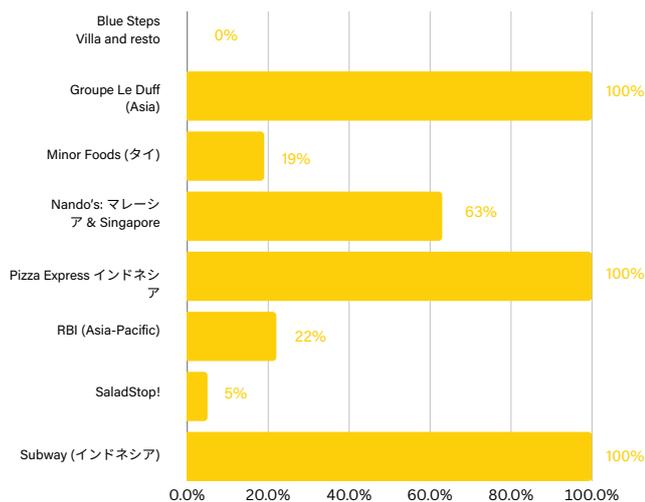
ホテル / 接客業



*本レポート作成時点では、同社の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものです。

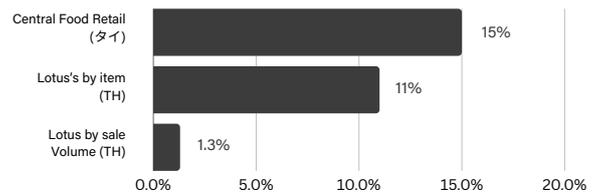
**Radisson Hotel グループでは、前年度はホテルの割合で報告していましたが、最新のレポートではケージフリー卵を調達しているホテルの数のみを記載しています。

カフェ・ベーカリー / レストラン

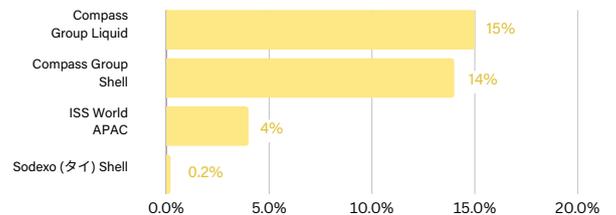


*本レポート作成時点では、同社の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものです。

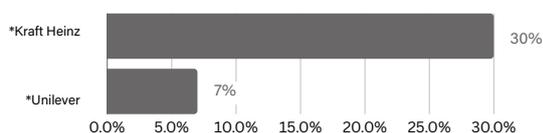
小売業



食品サービス業



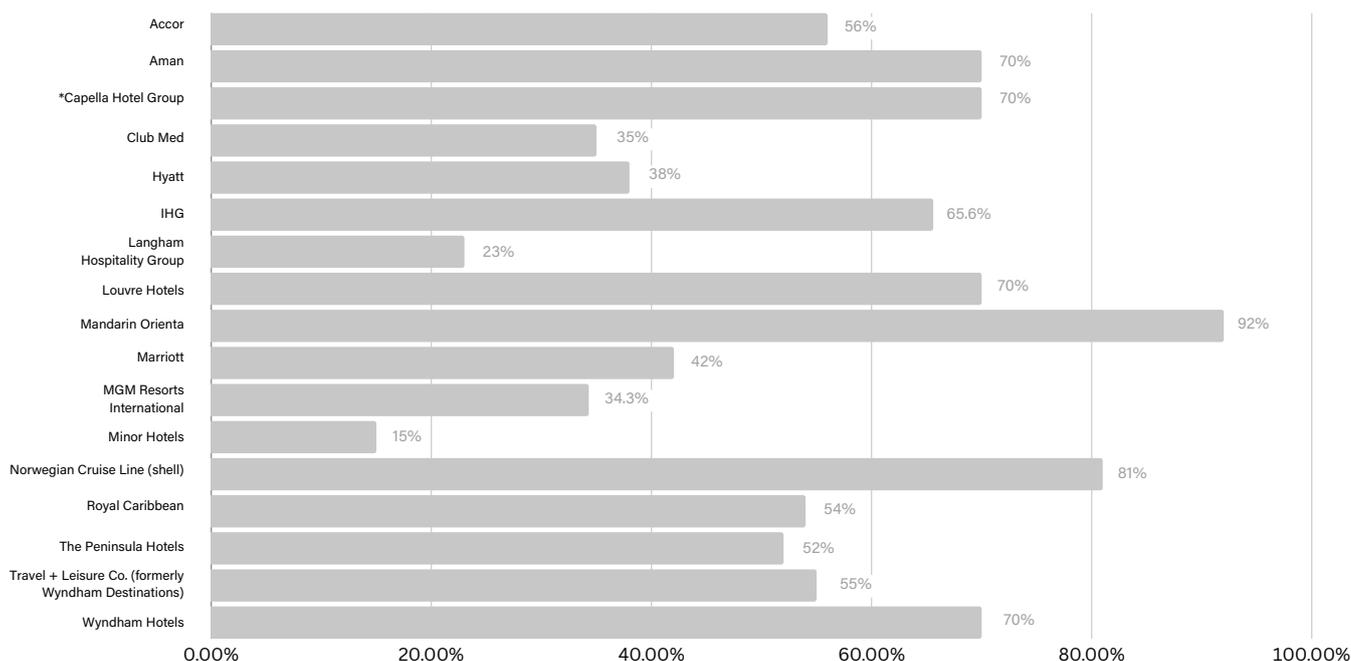
製造業者



*本レポート作成時点では、上記の企業の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものです。

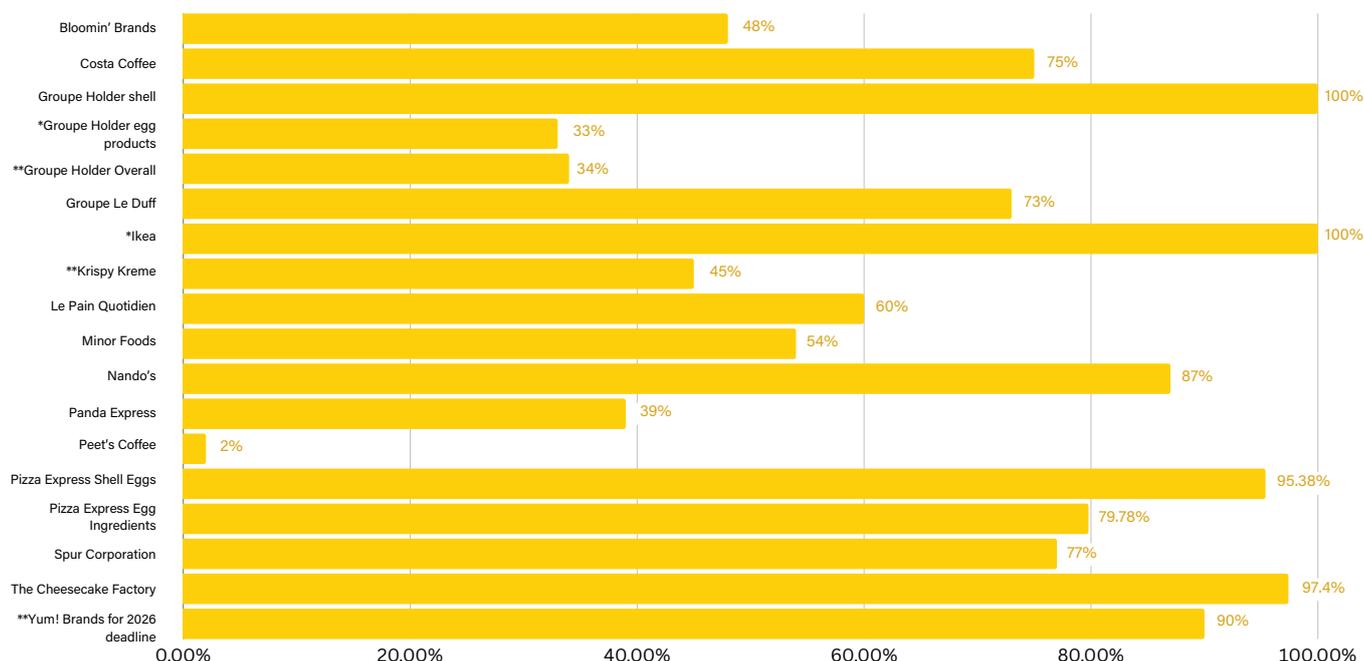
世界のケージフリー進捗状況

ホテル / 接客業



*本レポート作成時点では、上記の企業の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものであります。

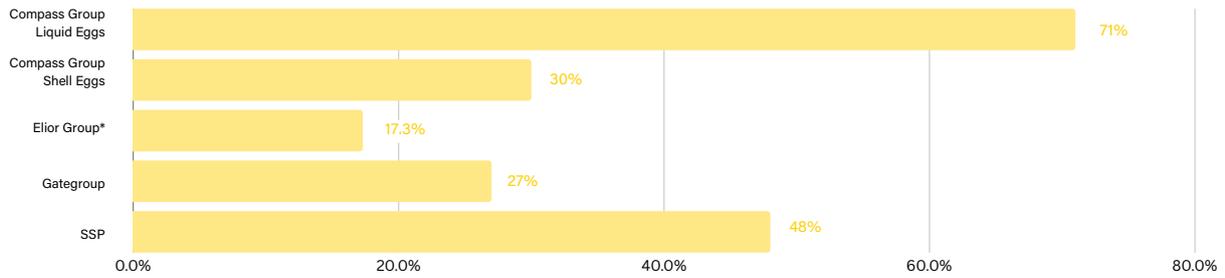
カフェ・ベーカリー / レストラン



*IKEAの数値は、全世界の50%の事業のみを対象として報告されています。

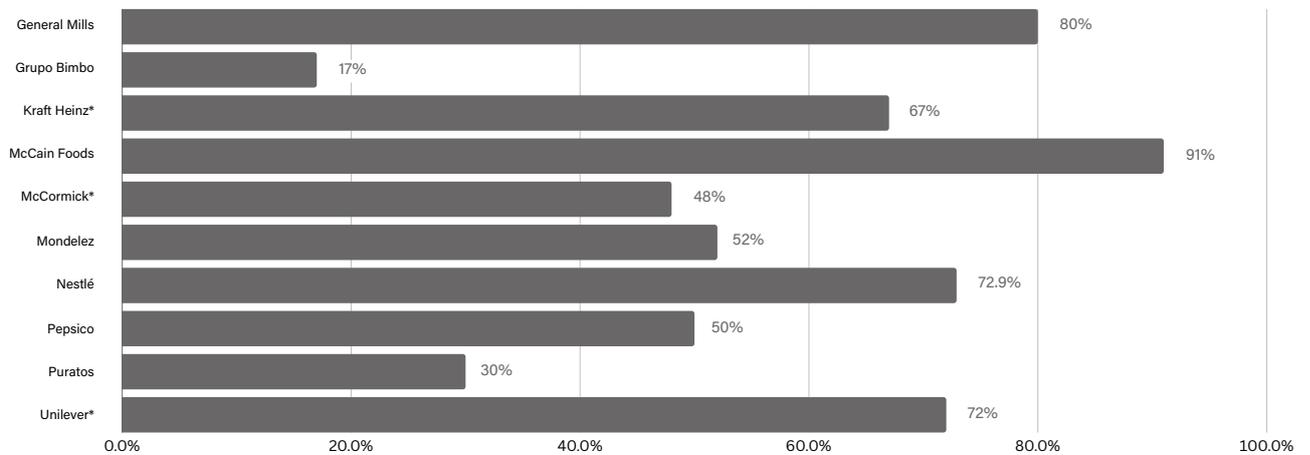
*本レポート作成時点では、上記の企業の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものであります。

食品サービス業



*本レポート作成時点では、同社の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものです。

製造業者



*本レポート作成時点では、上記の企業の最新年度のデータは入手できていません。データは前年度のものです。



8社が今年度に順位を上げました:

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. Aman | 5. Le Pain Quotidien |
| 2. Club Med | 6. Meliá Hotels |
| 3. Groupe Le Duff | 7. Sodexo |
| 4. Kempinski | 8. Subway (インドネシア) |

提出元

企業のウェブサイトまたはサステナビリティレポート: 54
Sinergia Animal のアンケート: 9

業種:

ホテル / 接客業 (28社)

- | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------------------|
| 1. Accor | 6. Club Med | 11. IHG |
| 2. Aman | 7. Four Seasons | 12. IMU Hotel Kyoto |
| 3. Best Western | 8. Hilton | 13. Ismaya Group |
| 4. Capella Hotel Group | 9. Hotel Matsumotora | 14. Kempinski |
| 5. Chatrium | 10. Hyatt | 15. Langham Hospitality Group |

- | | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|--|
| 16. Louvre Hotels | 21. Millennium & Copthorne Hotels | 26. The Peninsula Hotels |
| 17. Mandarin Oriental | 22. Minor Hotels | 27. Travel + Leisure Co. (formerly Wyndham Destinations) |
| 18. Marriott | 23. Norwegian Cruise Line | 28. Wyndham Hotels |
| 19. Meliá Hotels | 24. Radisson Hotel group | |
| 20. MGM Resorts International | 25. Royal Caribbean | |

カフェ・ベーカリー / レストラン (29 社)

- | | | |
|---------------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 1. Au Bon Pain | 11. illy | 21. RBI |
| 2. Autogrill HMSHost | 12. Inspire Brands | 22. SaladStop! |
| 3. Blue steps Villa and Resto | 13. Krispy Kreme | 23. Shake Shack |
| 4. Bloomin" Brands | 14. Le Pain Quotidien | 24. Spur Corporation |
| 5. Costa Coffee | 15. Minor Foods | 25. Starbucks |
| 6. Food Passion | 16. Nando's | 26. Subway |
| 7. GoTo Foods (formerly Focus Brands) | 17. Panda Express | 27. The Cheesecake Factory |
| 8. Groupe Holder | 18. Peet's Coffee | 28. Toridoll |
| 9. Groupe Le Duff | 19. Pierre Herme | 29. Yum! Brands |
| 10. IKEA | 20. Pizza Express | |

小売業 (4 社)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. Central Food Retail | 3. Metro AG |
| 2. Lotus's | 4. REWE |

食品サービス業 (6 社)

- | | | |
|------------------|--------------|-----------|
| 1. Compass Group | 3. gategroup | 5. Sodexo |
| 2. Elior Group | 4. ISS World | 6. SSP |

製造業者 (11 社)

- | | | |
|--------------------|-----------------|--------------|
| 1. General Mills | 5. McCain Foods | 9. Pepsico |
| 2. Groupe Savencia | 6. McCormick | 10. Puratos |
| 3. Grupo Bimbo | 7. Mondelez | 11. Unilever |
| 4. Kraft Heinz | 8. Nestlé | |

2025 年期限内の企業数:

ケージフリーに取り組んでいる企業の多くは、2025 年を移行完了の目標期限として掲げています。動物愛護団体はこの期限を、卵産業におけるバタリーケージ使用などの最も劣悪な非人道的慣行を撤廃するための重要な節目として設定しました。

期限が迫るにつれ、アジアの企業セクターはこの目標を期限内に達成するための取り組みを強化しなければなりません。企業は、ケージフリーの供給業者への切り替えを促進する銀行融資や奨励金の恩恵を受けることができます。さらに、こうした取り組みを行う企業が増えるにつれ、需給関係が変化し、その結果、ケージフリーの生産者の数が増え、市場での価格競争も激しくなっています。

Sinergia Animal は、2025 年を期限としているティア D に記載されている Au Bon Pain、Best Western、Chatrium、Food Passion、Groupe Savencia、Illy、Millennium & Copthorne Hotels、Pierre Hermé、REWE、Subway などのブランドに対し、競合他社の進捗状況と足並みを揃え、ケージフリー方針を完全に遵守するよう強く求めています。世界的なケージフリー運動は、最も成功し、効果がある運動の一つであり、動物福祉に不可欠なこの方針を支持し、前進させることが可能であることを示しています。

58社:

- | | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|---|
| 1. Accor | 21. Hilton | 41. Pepsico |
| 2. Aman | 22. Hyatt | 42. Pierre Herme |
| 3. Au Bon Pain | 23. IHG | 43. Pizza Express |
| 4. Autogrill HMSHost | 24. IKEA | 44. Puratos |
| 5. Best Western | 25. illy | 45. Radisson Hotel group |
| 6. Blue Steps Villa and resto | 26. Inspire Brands | 46. REWE |
| 7. Capella Hotel Group | 27. ISS World | 47. Royal Caribbean |
| 8. Central Food Retail | 28. Kraft Heinz | 48. SaladStop! |
| 9. Chatrium | 29. Langham Hospitality Group | 49. Shake Shack |
| 10. Compass Group | 30. Le Pain Quotidien | 50. Sodexo |
| 11. Costa Coffee | 31. Louvre Hotels | 51. Spur Corporation |
| 12. Elixir Group | 32. Mandarin Oriental | 52. SSP |
| 13. Food Passion | 33. Marriott | 53. Subway |
| 14. Four Seasons | 34. McCain Foods | 54. The Cheesecake Factory |
| 15. gategroup | 35. McCormick | 55. The Peninsula Hotels |
| 16. General Mills | 36. Meliá Hotels | 56. Travel + Leisure Co. (formerly
Wyndham Destinations) |
| 17. Groupe Holder | 37. Millennium & Copthorne Hotels | 57. Unilever |
| 18. Groupe Le Duff | 38. Mondelez | 58. Wyndham Hotels |
| 19. Groupe Savencia | 39. Nestlé | |
| 20. Grupo Bimbo | 40. Norwegian Cruise Line | |

ケージフリー卵へのインパクト・インセンティブ: 調達課題のための解決策



Global Food Partners は、ケージフリー卵の現物を調達できない企業を支援する目的で、ケージフリー卵のクレジット制度であるインパクト・インセンティブを導入しました。この制度により、各企業は地域のサプライチェーンを迅速にケージフリーに移行することが可能になります。特に 2025 年を期限とする企業など、ケージフリー卵の調達が困難な企業にとっては、公約を達成するための一時的な措置として、ケージフリー卵クレジットの購入を開始することが推奨されます。

Global Food Partners は次のように述べています:

「インパクト・インセンティブは、卵のための新しく改良されたブック&クレーム・クレジットシステムです。食品企業がケージなし卵を調達できない場合、既存のサプライヤーからケージなし卵を購入し続けることができます。企業は「インセンティブ」を購入することで、こうしたケージフリー卵を相殺し、100%ケージフリーの立場を達成することができます。」¹⁰

インセンティブ・プログラムにより、企業はケージフリー生産を支援し、サプライチェーンを直ちに変更することなく、ケージシステムの卵の使用量を相殺することが可能となり、同時に Global Food Partners を通じて生産者にトレーニングと技術サポートを提供することができます。



外食産業の世界的大手企業である Compass Group は、2025 年末までにケージフリー卵の調達が不可能な場合、クレジットを使用してケージフリー卵の公約を達成する計画を発表しました

同グループは次のように述べています:

「今後数年間は、ラテンアメリカとアジアに焦点を当てます。我々は Global Food Partners と提携し、アジアのサプライヤーと現地でのロードマップを作成しています。2023 年の実績と UL ケージフリーコミットメントのロードマップは以下の通りです。2025 年末までにケージフリー卵に移行するという目標を果たすため、現在、現物供給を優先しています。入手が困難な地域では、卵のクレジットを代替品として使用する予定です。」

課題

当社の調査では、ケージフリーへの移行に向けた企業の進捗状況に関する定量的データを収集し、その障害について調査しました。最も多く挙げられた課題には、以下のようなものがあります：



サプライチェーンの混乱

現在も続く鳥インフルエンザの大流行は、特に日本や中国などの市場における鶏卵の供給源や入手可能性に世界的に影響を及ぼしています。また、新型コロナウイルスのパンデミックもサプライチェーン、オペレーション、製品の供給に支障をきたしています。



コストの上昇

ケージフリーの卵は通常、バタリーケージで飼育された卵よりも価格が高いため、消費者が高い価格を支払いたがらないことが障壁となる場合があります。さらに、ケージフリー認証を取得しているサプライヤーは限られており、企業の選択肢を狭めています。



データ収集

さまざまな地域の多様なパートナーから卵の使用量データを収集および統合することは複雑であり、進捗の世界平均を算出することは困難です。



飼料コストの上昇

飼料価格の高騰と景気の先行き不透明感により、酪農家はケージフリー施設への新規投資を躊躇しています。

ケージフリーの生産者： タイとインドネシアの事例

2024年3月、Sinergia AnimalはEメール、LinkedIn、ソーシャルメディアなど様々なチャネルを通じて、タイのケージフリー卵生産者15社、インドネシアの35社と連絡を取りました。詳細なアンケートを実施し、いくつかの農場を訪問して生産方法と移行戦略に関する情報を収集しました。

この取り組みの目的は、ケージフリー卵の生産者を特定し、その生産基準に従って分類することです。収集されたデータは、ケージフリーのサプライチェーンへの移行を目指す企業を支援するため、潜在的な生産者と結びつけることを目的としています。

タイ国内で連絡を取った15社の生産者のうち、4社がアンケートに回答し、ケージフリー生産への進捗状況について貴重な知見を共有しました。残りの生産者は、正式に報告はしていないものの、ある程度のケージフリー生産を行っていることが確認されているため、「一部のケージフリー生産を行っているものの、報告はしていない」に分類しました。さらにインドネシアでは、35の生産者のうち14社から回答があり、8社が100%ケージフリー卵を生産していることを確認しました。残りの6社は、30%未満から50~90%の範囲で部分的にケージフリーの卵を生産していると回答し、残りの21社はケージフリーに移行していないと回答しました。



タイ

連絡を取った生産者のうち13%が、2023年に100%ケージフリー生産（認証の有無にかかわらず）を行うと報告しています。

100% ケージフリー生産（認証あり）	 Hilltribe Organics
100% ケージフリー生産（認証なし）	 Klong Phai Farm
50-90% ケージフリー生産	生産者からの報告なし
30-50% ケージフリー生産	生産者からの報告なし
<30% ケージフリー生産	 Charoen Pokphand Foods  Sanguanfarm
一部ケージフリー生産であるものの未報告	 Akara Group  Betagro  KTF Farm  Kasemchai Foods  Sirin Farm  Naeville  King Organic  N&P Foods  Laemthong  Tan Khun Organic Farm  Ploikai

インドネシア

35の生産者に連絡 14の生産者からの回答 連絡を受けた生産者のうち、9社が100%ケージフリー生産（認証の有無にかかわらず）と回答。22のケージ生産者はケージフリーへの移行に関心がない

100% ケージフリー生産（認証あり）	 PT IPSS (Healthy Eggs)  Cage-Free Model Farm  Telur Ayam Bahagia
100% ケージフリー生産（認証なし）	 Paleo Eggs  Abdi Farm  SP Farm  Vino Farm  Tri Manunggal Bhakti  Talun Indonesia Baharu
50-90% ケージフリー生産	 Widodo Makmur Unggas
30-50% ケージフリー生産	 PT Cahaya Adi Surya  Telur Saudara  Garuda Farm
<30% ケージフリー生産	 PT Reza Perkasa
一部ケージフリー生産であるものの未報告	生産者からの報告なし

これらの生産者はケージフリートラッカーに貢献することにより、透明性と協力を表明しました。また、今後の版での卵生産の実践に関する最新情報を共有することで、他の生産者が彼らの例に倣うことを大いに奨励しています。

	追加の支援	課題	今後の計画
タイ	アンケートに回答したすべての生産者は、ケージフリーシステムへの移行にあたり、トレーニング、資金援助、マーケティング支援、特に農村部への出荷のための物流支援など、さらなる支援の必要性を表明しました。	調査の対象となった生産者のほとんどが、ケージフリーシステムを採用する際の主な課題として、高い生産コストを挙げています。インフラ整備に要する初期投資は、市場の要求と相まって大きなハードルとなっています。	ケージフリー卵に対する需要は、多くの生産者の生産量に直接影響します。十分な市場需要があれば、生産者は生産規模を拡大する準備ができています。ケージ飼育に伴う動物の苦痛と健康リスクに関する認識を高めることが、今後の取り組みの重要な焦点となります。
インドネシア	ケージフリー卵の市場は依然として限られているため、インドネシアの生産者も資金面やマーケティング面での支援を必要としています。消費者は価格を重視する傾向があり、ケージフリー卵は高価であることが少なくありません。そのため、マーケティング活動はニッチな層をターゲットにしているのが現状です。事業を拡大するためには資金援助が不可欠であり、ケージフリーシステムのメンテナンスに関するトレーニングも欠かせません。	家禽用飼料の高騰が生産費を押し上げ、ケージフリー卵の価格上昇に寄与しています。さらに、ケージフリー製品の市場を拡大するためには、動物福祉に対する一般市民の意識を高める必要があります。	いくつかの農場では、国の獣医師管理番号（NKV）認証の取得を目指して取り組んでいます。まだケージフリーに完全に移行していない農場は、今後5年以内にケージフリーでない方法の使用を大幅に減らすことを目標としており、その戦略の一環として動物福祉認証を模索しています。

なぜタイとインドネシアなのか？

タイとインドネシアの企業は、ケージフリー卵の不足が業界全体への普及の大きな障害となっていると指摘しています。ケージフリー卵生産者のための分類システムを構築することにより、企業は供給業者をより効果的に評価するための不可欠なツールを得ることが可能になります。このデータは、企業の意思決定を可能にする重要な洞察を提供することで、ケージフリー卵への移行を加速させることが期待されます。

次のステップは、タイとインドネシアのケージフリー卵生産者のための集中型プラットフォームを確立することです。このプラットフォームは、知識の交換、ベストプラクティスの共有、協力関係の促進のための包括的なリソースハブとしての役割を果たします。情報やリソースへのアクセスを効率化することで、ケージフリーシステムの導入を加速させ、鶏卵生産部門における動物福祉と持続可能性の向上を目指します。

さらに、2022年に中国、¹¹インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、そしてタイの卵農家224人を対象に行われた調査では、72%がケージフリー農場を設立するためにはさらなる支援が必要だと考えていることが明らかになりました。最優先事項として、技術的アドバイス、トレーニングリソース、資金援助が挙げられました。回答者の大半は、政府の支援が不可欠であると感じており、65%は自国においてケージフリーシステムが実現可能であることに同意しています。

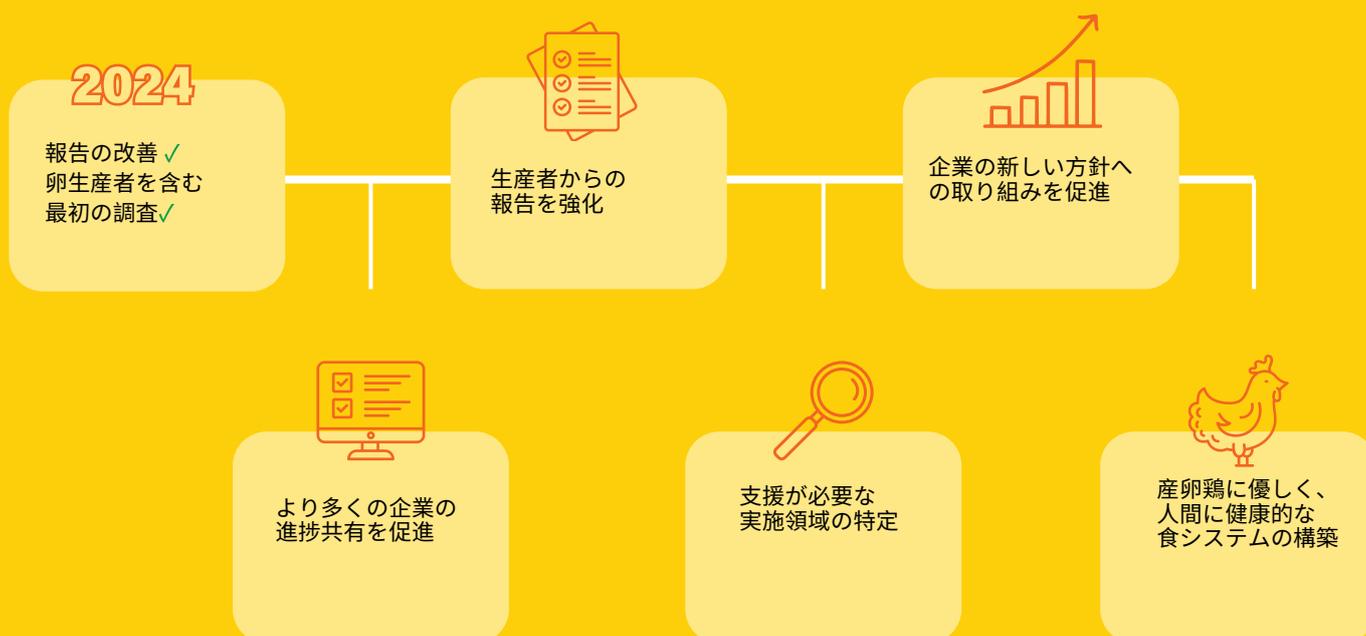
結論と今後のステップ

今回の結果では、多くの企業が報告への参加を拡大し、顕著な進歩を遂げていることが明らかになりました。こうした透明性の向上は、ケージフリーの報告を年次計画やサステナビリティ戦略に組み込むことが、標準的な慣行となりつつあることを示しています。今年も、数多くのアジア企業が年次レポートにケージフリーの進捗状況を記載し始めたことが確認されました。

特に2025年の期限に近づいている企業には、ケージフリー卵を物理的に調達できない場合は、移行を優先し、クレジットを活用して取り組みを進めることを期待します。こうした戦略により、期限を遅滞なく守ることが可能になります。

Sinergia Animalは、すべての企業に対し、対話への積極的な参加、各地域での進捗状況の共有、そして必要に応じて支援を求めることを呼びかけています。ケージフリートラッカーは、倫理的で持続可能な卵生産への継続的な取り組みを促すプラットフォームとして機能し、企業の責任を追及し、その成果を強調し、業界の透明性を促進します。

詳細については、当社のウェブサイト www.cagefreetracker.com をご覧ください



引用

- ¹ <https://www.fao.org/poultry-production-products/production/en/>
- ² <https://www.frontiersin.org/journals/veterinary-science/articles/10.3389/fvets.2022.1038362/full>
- ³ <https://www.frontiersin.org/journals/animal-science/articles/10.3389/fanim.2022.995430/full>
- ⁴ <https://thehumaneleague.org/article/cage-free-progress-worldwide>
- ⁵ <https://my.lifeneagency.com/2024/03/25/マレーシアs-first-large-scale-cage-free-egg-farm-marks-new-era-of-welfare-for-hens/>
- ⁶ https://www.poultryinternational-digital.com/poultryinternational/april_may_2024/MobilePagedArticle.action?articleId=1965732#articleId1965732
- ⁷ <https://openwingalliance.org/2024-cage-free-fulfillment-report>
- ⁸ <https://assets.ctfassets.net/ww1ie0z745y7/3TzhxVJsp2qO9fyJxPoP9z/7a2d195ddd61f2cbdad0ae5f20037094/24-owa-cage-free-egg-fulfillment-report-final.pdf>
- ⁹ <https://chickenwatch.org/>
- ¹⁰ <https://globalfoodpartners.com/projects/compass-groups-new-formula#:~:text=Impact%20incentives%20are%20a%20new,100%25%20cage%2Dfree%20position.>
- ¹¹ <https://openwingalliance.org/asia-cage-free-benchmark-report-english>



会社概要

Sinergia Animalは、飼養動物の苦しみを減らし、より思いやりのある食の選択を促すために、グローバルサウスの国々で活動する国際的な動物保護団体です。

私たちは、動物慈善団体評価者(ACE)によって世界で最も効果的な動物保護NGOの1つとして認められています。



www.sinergieanimalinternational.org